

#5  
RMB  
10-29-01  
JCS86 U.S. PTO  
09/800524  
03/08/01

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Kunimasa SUZUKI, et al.

GAU:

SERIAL NO: New Application

EXAMINER:

FILED: Herewith

FOR: DISTRIBUTION MANAGEMENT DEVICE, DISTRIBUTION MANAGEMENT METHOD, PROGRAM  
STORAGE MEDIUM AND DISTRIBUTION MANAGEMENT SYSTEM

REQUEST FOR PRIORITY

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS  
WASHINGTON, D.C. 20231

SIR:

- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Application Serial Number, filed, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Provisional Application Serial Number, filed, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e).
- ☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

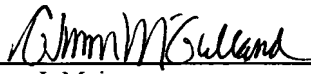
<u>COUNTRY</u>	<u>APPLICATION NUMBER</u>	<u>MONTH/DAY/YEAR</u>
Japan	2000-068651	March 8, 2000

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- ☒ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee
- ☐ were filed in prior application Serial No. filed
- ☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number .  
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.
- ☐ (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. filed ; and  
(B) Application Serial No.(s)  
☐ are submitted herewith  
☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,  
MAIER & NEUSTADT, P.C.

  
\_\_\_\_\_  
Gregory J. Maier  
Registration No. 25,599  
C. Irvin McClelland  
Registration Number 21,124



22850

Tel. (703) 413-3000  
Fax. (703) 413-2220  
(OSMMN 10/98)

S01P03430500

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 3月 8日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-068651

出 願 人

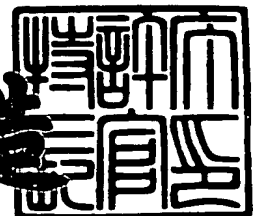
Applicant (s):

ソニー株式会社

2001年 1月 5日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3108641

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000136704

【提出日】 平成12年 3月 8日

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 鈴木 国正

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 竹平 ゆかり

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 上田 康弘

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 荒井 茂明

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 関川 美知子

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 リサ・ナオミ・シュライス

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 山崎 貴

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

    【氏名】 前田 剛

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

【氏名】 石井 紀子

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

【氏名】 谷垣 健太郎

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

【氏名】 高橋 宏和

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号ソニー株式会社内

【氏名】 篠原 双葉

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100082740

【弁理士】

【氏名又は名称】 田辺 恵基

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 048253

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9709125

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 流通管理装置、流通管理方法、プログラム格納媒体及び流通管理システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を上記ネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して上記商品が販売される毎に当該販売された分の上記商品の第 2 の注文情報を上記ネットワークを介して受信する注文情報受信手段と、

上記第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、上記第 1 及び第 2 の販売経路に配送される上記商品の在庫を管理する在庫管理手段と、

上記第 1 及び第 2 の注文情報と、上記在庫管理手段から与えられた上記商品の在庫管理情報とに基づいて上記第 1 及び第 2 の販売経路における上記商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて上記在庫の供給元に上記商品の補給を指示する補給指示手段と

を具えることを特徴とする流通管理装置。

【請求項 2】

上記補給指示手段は、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の補給を上記供給元に停止させるように指示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の流通管理装置。

【請求項 3】

上記補給指示手段は、上記新商品の上記発売開始に合わせて上記在庫として管理され、かつ、上記第 2 の販売経路に保管されるように、上記供給元に上記新商品の補給を指示する

ことを特徴とする請求項 2 に記載の流通管理装置。

【請求項 4】

上記注文情報受信手段は、上記ネットワークとしてインターネットを介して上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 3 に記載の流通管理装置。

【請求項 5】

上記注文情報受信手段は、上記インターネット上の W o r l d   W i d e   W e b のサービスに利用される W e b ページでなる上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 4 に記載の流通管理装置。

【請求項 6】

ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を上記ネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して上記商品が販売される毎に当該販売された分の上記商品の第 2 の注文情報を上記ネットワークを介して受信し、当該受信した上記第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、上記第 1 及び第 2 の販売経路に配送される上記商品の在庫を管理する在庫管理ステップと、

上記第 1 及び第 2 の注文情報と、上記在庫管理手段から与えられた上記商品の在庫管理情報とに基づいて上記第 1 及び第 2 の販売経路における上記商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて上記在庫の供給元に上記商品の補給を指示する補給指示ステップと

を具えることを特徴とする流通管理方法。

【請求項 7】

上記補給指示ステップでは、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の補給を上記供給元に停止させるように指示する

ことを特徴とする請求項 6 に記載の流通管理方法。

【請求項 8】

上記補給指示ステップでは、上記新商品の上記発売開始に合わせて上記在庫として管理され、かつ、上記第 2 の販売経路に保管されるように、上記供給元に上記新商品の補給を指示する

ことを特徴とする請求項 7 に記載の流通管理方法。

【請求項 9】

上記在庫管理ステップでは、上記ネットワークとしてインターネットを介して上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 8 に記載の流通管理方法。

【請求項 1 0】

上記在庫管理ステップでは、上記インターネット上の W o r l d   W i d e W e b のサービスに利用される W e b ページでなる上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 9 に記載の流通管理方法。

【請求項 1 1】

ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を上記ネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して上記商品が販売される毎に当該販売された分の上記商品の第 2 の注文情報を上記ネットワークを介して受信し、当該受信した上記第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、上記第 1 及び第 2 の販売経路に配送される上記商品の在庫を管理する在庫管理ステップと、

上記第 1 及び第 2 の注文情報と、上記在庫管理手段から与えられた上記商品の在庫管理情報とに基づいて上記第 1 及び第 2 の販売経路における上記商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて上記在庫の供給元に上記商品の補給を指示する補給指示ステップと

を具えることを特徴とするプログラムを流通管理装置に実行させるプログラム格納媒体。

【請求項 1 2】

上記補給指示ステップでは、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の補給を上記供給元に停止させるように指示する

ことを特徴とする請求項 1 1 に記載のプログラム格納媒体。

【請求項 1 3】

上記補給指示ステップでは、上記新商品の上記発売開始に合わせて上記在庫と

して管理され、かつ、上記第 2 の販売経路に保管されるように、上記供給元に上記新商品の補給を指示する

ことを特徴とする請求項 1 2 に記載のプログラム格納媒体。

【請求項 1 4】

上記在庫管理ステップでは、上記ネットワークとしてインターネットを介して上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム格納媒体。

【請求項 1 5】

上記在庫管理ステップでは、上記インターネット上の World Wide Web のサービスに利用される Web ページでなる上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 1 4 に記載のプログラム格納媒体。

【請求項 1 6】

ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を生成する第 1 の注文情報生成装置と、

上記ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して上記商品が販売される毎に当該販売した分の上記商品の第 2 の注文情報を生成する第 2 の注文情報生成装置と

上記第 1 及び第 2 の注文情報生成装置から上記ネットワークを介して送信される上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信すると共に、当該第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、上記第 1 及び第 2 の販売経路に配送される上記商品の在庫を管理し、上記第 1 及び第 2 の注文情報と、上記在庫管理手段から与えられた上記商品の在庫管理情報とに基づいて上記第 1 及び第 2 の販売経路における上記商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて上記在庫の供給元に上記商品の補給を指示する流通管理装置と

を具えることを特徴とする流通管理システム。

【請求項 1 7】

上記補給指示手段は、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の補給を上記供給元に停止させるように指示



する

ことを特徴とする請求項 1 6 に記載の流通管理システム。

【請求項 1 8】

上記補給指示手段は、上記新商品の上記発売開始に合わせて上記在庫として管理され、かつ、上記第 2 の販売経路に保管されるように、上記供給元に上記新商品の補給を指示する

ことを特徴とする請求項 1 7 に記載の流通管理システム。

【請求項 1 9】

上記注文情報受信手段は、上記第 1 及び第 2 の注文情報生成装置から上記ネットワークとしてインターネットを介して送信された上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 1 8 に記載の流通管理システム。

【請求項 2 0】

上記注文情報受信手段は、上記第 1 及び第 2 の注文情報生成装置から送信された、上記インターネット上の W o r l d   W i d e   W e b のサービスに利用される W e b ページでなる上記第 1 及び第 2 の注文情報を受信する

ことを特徴とする請求項 1 9 に記載の流通管理システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は流通管理装置、流通管理方法、プログラム格納媒体及び流通管理システムに関し、特に、ネットワークを利用して販売対象の商品の流通在庫を管理する流通管理システムに適用して好適なものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来、この種の流通管理システムとして、特開平9-330354号公報、特開平9-330470号公報及び特開平10-21310号公報に開示されている通信ネットワークを利用した物流システムがある。

【 0 0 0 3 】

かかる物流システムにおいては、家庭用の複数の通信端末を通信回線を介してインターネットに接続させると共に、その通信回線を介して、地方毎に設置された音楽データ等の配送元となる情報データベースに接続させるようになされている。

【 0 0 0 4 】

また、各情報データベースは、これらを管理するセンターサーバに専用の通信回線を介して接続され、当該センターサーバには、専用の通信回線を介して物流と金銭を管理する流通専門の受・発注管理サーバを介して、商品を管理するメーカーサーバと、商品の配送を管理する物流管理サーバと、電子的な決済処理を管理する請求管理サーバとが接続されている。

【 0 0 0 5 】

そして、かかる物流システムにおいては、通信端末によりネットワーク上のショッピングサイトにアクセスし、当該ショッピングサイトで閲覧し得る商品カタログから所望する商品を選択して注文すると、その注文データを情報データベース及びセンターサーバを順次介して受・発注管理サーバに送信する。

【 0 0 0 6 】

これにより、受・発注管理サーバは、注文データに基づいて、メーカーサーバにより、その注文された商品が出荷可能であることを確認した後、物流管理サーバの管理のもとに、当該商品を顧客（通信端末の所有者）の自宅や最寄りのコンビニエンスストアに配送すると共に、請求管理サーバによりその商品に対する支払いを電子的に決済処理し、かくして、ネットワークを利用した電子商取引を実現し得るようになされている。

【 0 0 0 7 】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、近年の販売経路の多様化に伴い、かかる構成の物流システムにネットワークを利用した販売経路に加えてネットワークを除く販売経路も併せて用いることを考えると、ネットワークを利用した販売経路ではそのネットワークを介して得られる注文データに基づいて在庫を管理し、ネットワークを除く販売会社

等を利用した販売経路では月単位等の一定期間毎に市場の需要を予測し、その予測結果に基づいて在庫を管理する。

【 0 0 0 8 】

ここで、ネットワークを利用した販売経路では、メーカーの保管する在庫のなかから注文された商品を顧客に直接配送するため、注文データにより、商品の注文の推移と、商品の販売数とからなる商品の実売状況を把握して在庫をほぼ的確に管理し得るようになされている。

【 0 0 0 9 】

ところが、ネットワークを除く販売会社等を利用した販売経路では、メーカーや、販売会社等がそれぞれ個別に一定期間毎の市場の需要を予測した結果に基づいて在庫を管理しており、メーカー側で販売会社等における商品の実売状況を的確には把握し難いため、商品が売れ残ったり、これとは逆に商品が品切れして顧客の購買要求に対応し難い場合がある。

【 0 0 1 0 】

従って、かかる物流システムにおいては、ネットワークを利用した販売経路ではほぼ的確に在庫を確保し得るものの、ネットワークを除く販売経路では、的確には在庫を確保し難い問題があった。

【 0 0 1 1 】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、各種販売経路に対して常に的確に在庫を確保し得る流通管理システム及びその方法並びにプログラム格納媒体を提案しようとするものである。

【 0 0 1 2 】

【課題を解決するための手段】

かかる課題を解決するため本発明においては、注文情報受信手段によりネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報をネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売された分の商品の第 2 の注文情報をネットワークを介して受信し、在庫管理手段により第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、第 1 及び第 2 の販売経路に配送される商品の在庫を管理し、補給管理手段によ

り第 1 及び第 2 の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情報とに基づいて第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示するようにした。

【 0 0 1 3 】

従って、第 1 及び第 2 の販売経路に対する流通在庫を一元的に管理し、当該流通在庫を第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況に応じて市場に効率良く流通させることができる。

【 0 0 1 4 】

また、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の補給を供給元に停止させるように指示するようにしたことにより、新製品の販売開始までに、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の在庫を格段的に減少させて、当該新製品の販売開始時における不良在庫を大幅に低減させることができる。

【 0 0 1 5 】

【発明の実施の形態】

以下図面について、本発明の一実施の形態を詳述する。

【 0 0 1 6 】

(1) インターネットを利用した電子商取引の原理

図 1 に示すように、インターネット 7 0 は、多数のコンピュータと、コンピュータネットワークとから構成され、これらコンピュータを通信リンクを介して相互に接続することにより、コンピュータ間で電子メール、ゴファー (Gopher) 及び WWW (World Wide Web) 等の各種サービスを利用して情報を送受信し得るようになされている。

【 0 0 1 7 】

インターネット 7 0 上で WWW のサービスを提供するサーバ (これは、Web サーバや、Web サイトとも呼ばれており、以下の説明においては WWW サーバと呼ぶ) 7 1 は、グラフィック情報 (図形や画像等) の Web ページを内部のハードディスクに格納している。

【 0 0 1 8 】

そして、WWWサーバ71や、Webページ等のWWWの各リソースは、インターネット70上のリソースを識別するためのアドレッシング技術であるURL (Uniform Resource locator) によって一意的に認識可能となっている。

【 0 0 1 9 】

従って、インターネット70に接続されているクライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、HTTP (Hyper Text Transfer Protocol) 等の所定の転送プロトコルで、例えば、閲覧を希望するWebページのURLや、当該WebページをサポートするWWWサーバ71のURLが指定されると、当該指定されたWWWサーバ71にWebページの閲覧要求を転送する。

【 0 0 2 0 】

これにより、クライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、WWWサーバ71への閲覧要求の結果、当該WWWサーバ71から送信されたWebページを受信すると、これを表示部に表示させ、このようにして、クライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nを所有するユーザにWebページを閲覧させ得るようになされている。

【 0 0 2 1 】

實際上、クライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、例えば、Webページの閲覧要求の転送を実行し、また、受信したWebページの表示を実行するアプリケーションプログラムとしてWWWブラウザが内部のハードディスクに予め格納されている。

【 0 0 2 2 】

また、Webページとしては、HTML (Hyper Text Markup Language) を使用して定義されているものが代表的であり、当該Webページを定義しているHTMLドキュメントには、HTMLで規定された、Webページをどのように表示させるかを指定するタグ (予約語) と呼ばれる記号が含まれている。

【 0 0 2 3 】

因みに、HTMLドキュメントには、グラフィックス、コントロール及びその他の機能の表示を制御する様々なタグが含まれている。また、HTMLドキュメ

ントには、Webページの閲覧を要求するWWWサーバ71又は他のWWWサーバ71で利用できるWebページのURLを含めてリンク先を指定することもできる。

【0024】

従って、クライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、Webページの閲覧が要求されると、そのWebページを定義しているHTMLドキュメントの転送要求をWWWサーバ71に送信する。

【0025】

そして、クライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、その転送要求の結果、WWWサーバ71から送信されたHTMLドキュメントを受信すると、そのHTMLドキュメントの定義に従ってWebページを表示させ、このようにして、Webページをその提供者が意図する表示の仕方でクライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nのユーザに閲覧させることができる。

【0026】

ところで、最近、インターネット70を利用した電子商取引にこのようなWWWが用いられている。

【0027】

この場合、WWWサーバ71においては、販売対象の商品を電子的にリスト化した商品カタログでなるWebページを用意しており、顧客の閲覧要求に応じてそのWebページを顧客の所有するクライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nに送信する。

【0028】

これにより、顧客のクライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、顧客の指示に従って、順次Webページを表示し、このようにして、販売対象の商品を閲覧させ得るようになされている。

【0029】

そして、顧客のクライアントパーソナルコンピュータ72-1～72-Nにおいては、Webページ上で購入を希望する商品が指定されると、これをWWWサ

サーバ 7 1 に通知し、この結果、WWWサーバ 7 1 から与えられる顧客情報の要求に対して、商品を購入する顧客の氏名、顧客の所有するクレジットカードの番号、商品の配達先を示す住所等を顧客情報として返送する。

【 0 0 3 0 】

このようにして、WWWサーバ 7 1 においては、その顧客情報を受信すると、商品の注文確認用の Web ページを顧客のクライアントパーソナルコンピュータ 7 2 - 1 ~ 7 2 - N に送信して注文内容を確認し、この後、商品の配送のスケジュールを調整する。

【 0 0 3 1 】

このようなインターネット 7 0 を利用した電子商取引においては、インターネット 7 0 を利用して顧客に電子的に配送する電子的な商品（例えば、音楽）や、配送業者等を利用して顧客に配送する物理的な商品（例えば、パーソナルコンピュータ）等の種々の商品に対する電子商取引を実現し得るようになされている。

【 0 0 3 2 】

因みに、Web ページを定義するものとしては、XML (Extensible Markup Language) と呼ばれるものがあり、当該 XML は、HTML と同様にタグを用いるものの、文書の構造やその意味を表現し得ると共に、文書型定義 (DTD: Document Type Definition) によりタグに対して階層構造やデータ型等の属性を指定することができる。

【 0 0 3 3 】

従って、WWWサーバ 7 1 においては、Web ページが XML を使用して定義されていれば、例えば、受注コード、商品コード、単価、数量等の各種タグに、それぞれデータベースに予め記憶している受注コード、商品コード、単価、数量等の情報処理用のデータを埋め込むことができ、かくして、Web ページを閲覧用のみならず、そのタグに埋め込んだ情報処理用のデータを取り出して受注計算等の情報処理を自動的に実行するためにも利用することができる。

【 0 0 3 4 】

(2) 本実施の形態による流通管理システム

図 2 において、1 は全体として本発明による流通管理システムを示し、流通管

理センタ 2 にインターネット 3 を介して、販売対象の商品 4 を製造する製造工場 5 と、その商品 4 を保管及び配送する配送会社 6 とが接続されており、インターネット 3 を利用した販売経路と、インターネット 3 を除く販売経路との双方で商品 4 を販売し得るようになされている。

【 0 0 3 5 】

因みに、図 2 以降においても、特に説明がない限り、図 1 について上述したインターネット 7 0、WWWサーバ 7 1 及びクライアントパーソナルコンピュータ 7 2 - 1 ~ 7 2 - N と同様の仕組みで、各種データの授受が行われる。

【 0 0 3 6 】

流通管理センタ 2 は、顧客の所有するパーソナルコンピュータ 7 によりインターネット 3 を介してアクセスされると、顧客にパーソナルコンピュータ 7 を介してショッピングサイトの商品カタログを閲覧させる。

【 0 0 3 7 】

そして、流通管理センタ 2 は、商品カタログを閲覧した顧客からパーソナルコンピュータにより、所望する商品 4 の注文データ（以下、これを顧客注文データと呼ぶ）が送信されると、当該顧客注文データに基づいて注文を受けた商品 4 の配送を指示する配送指示データをインターネット 3 を介して配送会社 6 に送信する。

【 0 0 3 8 】

配送会社 6 は、倉庫に在庫として各種商品 4 を保管しており、流通管理センタ 2 から与えられた配送指示データに基づいて、倉庫から顧客の注文した商品 4 を出庫し、これを顧客に配送する。

【 0 0 3 9 】

また、流通管理センタ 2 には、インターネット 3 を介してコールセンタ 8 が接続されており、当該コールセンタ 8 は、商品カタログ誌等を閲覧した顧客から電話機 9 やファクシミリ（図示せず）によって所望する商品 4 の購入依頼を受けると、その購入依頼に基づいて所望する商品 4 の顧客注文データを生成し、これをインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 に送信する。



【0040】

これにより、流通管理センタ2は、コールセンタ8から顧客注文データが与えられると、その顧客注文データに基づいて注文を受けた商品4の配送指示データをインターネット3を介して配送会社6に送信する。

【0041】

かくして、配送会社6は、上述と同様に、流通管理センタ2から与えられた配送指示データに基づいて倉庫から顧客の注文した商品4を出庫し、これを顧客に配送する。

【0042】

そして、流通管理センタ2は、インターネット3を利用して商品4が注文されたとき、その商品4の顧客注文データとして顧客の氏名、住所、連絡先、メールアドレス、当該顧客の所有するクレジットカードの種類及びそのクレジットカード番号等の顧客データも取得しており、当該顧客データと、顧客に購入される商品4の請求価格とに基づいて決済データを生成する。

【0043】

これにより、流通管理センタ2は、その決済データを後述する取引銀行に送信し、当該取引銀行において、顧客に購入される商品4に対して顧客の支払いを電子的に決済処理させる。

【0044】

かくして、流通管理システム1においては、インターネット3を利用した商品4の電子商取引を成立させて、当該インターネット3を利用した販売経路で顧客に商品4を販売し得るようになされている。

【0045】

これに加えて、この流通管理システム1には、インターネット3を除く販売経路を構築する1又は複数の小売店10と、販売会社の運営する1又は複数の直販店11とが設けられており、当該小売店10及び直販店11において、来店した顧客に商品4を販売し得るようになされている。

【0046】

小売店10及び直販店11は、それぞれ在庫として商品4を保管しており、当

該保管している商品 4 の数の上限（以下、これを上限在庫数と呼ぶ）が、例えば、その小売店 10 及び直販店 11 で 1 週間に販売する商品 4 の数に応じて設定されている。

【0047】

そして、小売店 10 及び直販店 11 は、顧客に商品 4 を販売する毎にその販売した商品 4 と、その販売個数とを示す注文データ（以下、これを店舗注文データと呼ぶ）をインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 に送信する。

【0048】

流通管理センタ 2 は、小売店 10 及び直販店 11 から与えられた店舗注文データに基づいて当該小売店 10 及び直販店 11 で販売された商品 4 とその販売個数とを管理し、定期的（例えば 1 週間に数回の単位）にその期間において販売された商品 4 と、その販売個数とを示す配送指示データを生成して、これを配送会社 6 に送信する。

【0049】

配送会社 6 は、流通管理センタ 2 から与えられた配送指示データに基づいて倉庫から指定された商品 4 を指定された数だけ出庫し、これを小売店 10 及び直販店 11 に配送することにより、当該小売店 10 及び直販店 11 に在庫として商品 4 を補給する。

【0050】

これにより、流通管理センタ 2 は、小売店 10 及び直販店 11 の保管する商品 4 が上限在庫数を越えて過剰在庫が生じることをほぼ確実に防止し得るようになっている。

【0051】

また、流通管理センタ 2 は、配送会社 6 に商品の配送を依頼してから実際に商品 4 が小売店 10 及び直販店 11 に配達されるまでの期間（時間及び日数）と、その小売店 10 及び直販店 11 で最も商品 4 の売れる曜日（例えば週末）とに基づいて、小売店 10 及び直販店 11 に対する配送指示データを配送会社 6 に送信する曜日（例えば、1 週間に 2 回）が設定されている。

【 0 0 5 2 】

かくして、流通管理センタ 2 は、小売店 1 0 及び直販店 1 1 で商品 4 が品切れして販売し難くなることもほぼ確実に防止して、当該小売店 1 0 及び直販店 1 1 の在庫を管理し得るようになされている。

【 0 0 5 3 】

ところで、配送会社 6 は、流通管理センタ 2 から配送指示データが与えられると、商品 4 を倉庫から出庫したか、また、倉庫から出庫した商品 4 を顧客や、小売店 1 0、直販店 1 1 に配送したか等の配送の状況を示す配送状況データを定期的（例えば 1 日に数回の単位）にインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 に送信している。

【 0 0 5 4 】

また、配送会社 6 は、倉庫に保管している商品 4 の数をその種類毎に管理し、定期的（例えば 1 日に数回の単位）にその商品 4 の数を種類毎に示す保管データをインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 に送信している。

【 0 0 5 5 】

これにより、流通管理センタ 2 は、配送会社 6 から与えられる保管データ及び配送状況データと、インターネット 3 を介して与えられる顧客注文データ及び店舗注文データとに基づいて、インターネット 3 を利用した販売経路と、インターネット 3 を除く販売経路との全ての実売状況を把握する。

【 0 0 5 6 】

そして、流通管理センタ 2 は、定期的（例えば 1 週間に 1 回）にその期間における全ての販売経路における商品 4 の実売状況に応じた出荷指示データを生成し、これをインターネット 3 を介して製造工場 5 に送信する。

【 0 0 5 7 】

これにより、製造工場 5 は、流通管理センタ 2 から与えられた出荷指示データに基づいて、すでに製造している各種商品 4 のなかから、指定された商品 4 を指定された個数だけ配送会社 6 に出荷して当該配送会社 6 に在庫として商品 4 を補給する。

【0058】

かくして、流通管理センタ2は、配送会社6において過剰在庫が生じたり、また、在庫が不足することをほぼ確実に防止して、全ての販売経路に対する在庫として必要十分な商品4を保管させ得るようになされている。

【0059】

また、流通管理センタ2は、製造工場5に全ての販売経路の実売状況に基づく出荷指示データを与えていることにより、当該製造工場5に実売状況に応じた製造計画の立案及び再検討を容易に実行させて商品4の製造及び資材の調達等を行わせることができるようになされている。

【0060】

因みに、流通管理システム1においては、メーカー本社に設置された製造管理センタ12がインターネット3に接続されており、当該製造管理センタ12はインターネット3を介して流通管理センタ2から保管データ、配送状況データ、顧客注文データ及び店舗注文データを取得し、当該保管データ、配送状況データ、顧客注文データ及び店舗注文データに基づいて実売状況に応じた出荷指示データを生成して、これをインターネット3を介して製造工場5に送信することもできるようになされている。

【0061】

これに加えて、流通管理センタ2は、販売対象の商品4を固有の商品コードで管理しており、メーカー側で新型の商品（以下、これを新商品と呼ぶ）の販売開始日が決定されると、例えば、製造管理センタ12から新商品の販売開始日及び商品コードと、その新商品の販売によって市場から撤収させる商品（以下、これを旧商品と呼ぶ）の商品コードとがその販売開始日に先立って与えられる。

【0062】

流通管理センタ2は、これら商品コードが与えられると、配送会社6から与えられる保管データの示す商品コードと、旧商品の商品コードとを比較することにより、当該配送会社6に保管されている旧商品が減っていても、その旧商品を除外し、かつ新商品を含む出荷指示データを生成して、これを製造工場5に送信する。

【 0 0 6 3 】

これにより、流通管理センタ 2 は、新商品の販売開始日に合わせて、配送会社 6 に在庫として保管されている旧商品の補給を停止させてその数を少しずつ減らすと共に、これに伴い、小売店 1 0 及び直販店 1 1 に在庫として保管されている旧商品の数も減らすようにする。

【 0 0 6 4 】

そして、流通管理センタ 2 は、新商品の販売開始日に合わせて、新商品の商品コードと、その出荷数とを含む出荷指示データを製造工場 5 に送信し、かくして、新商品を製造工場 5 から配送会社 6 に出荷させて、販売開始日から新商品を顧客に販売させ得るようになされている。

【 0 0 6 5 】

ここで、図 3 は、流通管理センタ 2 の詳細構成を一部インターネット 3 を省略して示すものである。

【 0 0 6 6 】

流通管理センタ 2 においては、顧客のパーソナルコンピュータ 7 からインターネット 3 を介してアクセスされると、WWWサーバで構成される販売管理サーバ 2 0 がそのアクセスに応じて、内部のハードディスクに予め記憶しているショッピングサイトの Web ページのページデータをインターネット 3 を介してパーソナルコンピュータ 7 に送信する。

【 0 0 6 7 】

パーソナルコンピュータ 7 は、ページデータに基づく商品カタログの一連の Web ページを顧客に閲覧させると共に、この後、商品カタログに含まれる商品注文用の Web ページ上で所望する商品の商品指示データと、顧客データとが入力されると、当該商品指示データ及び顧客データが入力された Web ページのページデータを顧客注文データとしてインターネット 3 を介して販売管理サーバ 2 0 に送信する。

【 0 0 6 8 】

販売管理サーバ 2 0 は、パーソナルコンピュータ 7 から顧客注文データが与えられると、その顧客注文データを決済／配送指示サーバ 2 1 に送出する。

【 0 0 6 9 】

決済／配送指示サーバ 2 1 は、販売管理サーバ 2 0 から顧客注文データが与えられると、当該顧客注文データに含まれる顧客のクレジットカードの種類及びクレジットカード番号をクレジットデータとして、これを専用の通信回線を介して取引銀行 2 2 に送信する。

【 0 0 7 0 】

取引銀行 2 2 は、決済／配送指示サーバ 2 1 からクレジットデータが与えられると、そのクレジットデータに基づいて顧客のクレジットカードに対する与信のチェックを行い、そのチェック結果を決済／配送指示サーバ 2 1 に通知する。

【 0 0 7 1 】

これにより、決済／配送指示サーバ 2 1 は、取引銀行 2 2 からクレジットカードの与信のチェック結果が与えられると、これを販売管理サーバ 2 0 に通知すると共に、その与信のチェックの結果、顧客のクレジットカードが使用可能であれば、そのとき顧客注文データと、配送された商品 4 に対する請求価格とに基づく決済データを取引銀行 2 2 に送信することにより、当該取引銀行において、顧客に購入される商品 4 に対して顧客の支払いを電子的に決済処理させる。

【 0 0 7 2 】

また、決済／配送指示サーバ 2 1 は、顧客のクレジットカードが使用可能であれば、顧客注文データに基づいて、顧客の氏名、住所、連絡先、注文した商品 4 の商品コード及び注文個数等から配送指示データを生成し、これをインターネット 3 を介して配送会社 6 に送信する。

【 0 0 7 3 】

因みに、販売管理サーバ 2 0 は、顧客のクレジットカードの与信のチェックの結果、当該クレジットカードが使用可能な状況にあれば、顧客注文データを顧客データベース 2 3 に記憶して顧客を登録すると共に、インターネット 3 を介してパーソナルコンピュータ 7 に注文の受け付けが完了したことを通知する。

【 0 0 7 4 】

また、販売管理サーバ 2 0 は、顧客のクレジットカードの与信のチェックの結果、当該クレジットカードが使用不可能な状況にあれば、これをインターネット

3を介してパーソナルコンピュータ7に通知し、他のクレジットカードを提示して再び注文するように促す。

【0075】

ここで、図4に示すように、配送会社6においては、決済／配送指示サーバ21から与えられた配送指示データを配送管理サーバ25を介してパーソナルコンピュータ構成の配送指示装置26に取り込む。

【0076】

配送指示装置26は、配送指示データを例えば、プリンタ27に送出することにより、当該プリンタ27によりその配送指示データに基づく配送支持書28をプリントさせる。これにより、配送会社6においては、その配送指示書に従って倉庫6Aから指定されている商品4を指定されている数だけ出庫し、これを配送車29によって顧客に配送する。

【0077】

また、配送指示装置26は、配送指示データに対応させて商品4の配送の状況を示す配送状況データが入力され、この配送状況データを配送管理サーバ25に送出する。

【0078】

これにより、配送管理サーバ25は、最新の配送状況データを配送指示データに対応させて定期的をインターネット3を介して流通管理センタ2の決済／配送指示サーバ21（図3）に送信し、当該決済／配送指示サーバ21に商品4の配送の状況を把握させ得るようになされている。

【0079】

因みに、配送指示装置26は、配送のために倉庫6Aから商品4を出庫する毎、また、製造工場5（図2）から出荷された商品4を倉庫6Aに入庫する毎に、その商品4の入出庫の情報（商品名及び入出庫数並びに商品コード等）が入力されると、これに基づいて倉庫6Aの在庫数を示す保管データを生成し、これを配送管理サーバ25に送出する。

【0080】

配送管理サーバ25は、配送指示装置26から与えられる保管データを順次更

新しながら、定期的に最も新しい保管データをインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 の決済／配送指示サーバ 2 1 に送信し、かくして、決済／配送指示サーバ 2 1 に配送会社 6 の在庫数を把握させ得るようになされている。

## 【 0 0 8 1 】

なお、この配送会社 6 の配送システムは、流通管理センタ 2 の事業主体とは異なる別会社に業務委託する形態で実現しても無論構わない。

## 【 0 0 8 2 】

ところで、流通管理センタ 2（図 3）は、顧客から電話機 9（図 2）又はファクシミリにより商品 4 の購入依頼を受けたコールセンタ 8（図 2）からアクセスされると、販売管理サーバ 2 0 がそのアクセスに応じて内部のハードディスクから商品注文用の Web ページのページデータをインターネット 3 を介してコールセンタ 8 に送信する。

## 【 0 0 8 3 】

これにより、コールセンタ 8 は、パーソナルコンピュータ（図示せず）にそのページデータに基づく商品注文用の Web ページを表示させ、この状態において当該 Web ページ上で顧客から注文された商品 4 の商品指示データと、顧客データとを入力し、当該商品指示データと、顧客データとを入力したページデータを顧客注文データとしてインターネット 3 を介して販売管理サーバ 2 0 に送信する。

## 【 0 0 8 4 】

かくして、販売管理サーバ 2 0 は、決済／配送指示サーバ 2 1、配送会社 6 及び取引銀行 2 2 と共に、上述したパーソナルコンピュータ 7 によって商品 4 が注文されたときと同様にして顧客に商品 4 を販売する。

## 【 0 0 8 5 】

一方、小売店 1 0 及び直販店 1 1（図 3）には、パーソナルコンピュータ 3 0 が設置されており、顧客に商品 4 を販売する毎に、そのパーソナルコンピュータ 3 0 を操作して、流通管理センタ 2 の販売管理サーバ 2 0 から店舗用に生成された商品注文用の Web ページのページデータを取得する。



【 0 0 8 6 】

そして、パーソナルコンピュータ 3 0 においては、表示部（図示せず）にその Web ページに基づいて所定のメニュー画面（図示せず）を表示させ、当該メニュー画面上で販売登録画面の表示が要求されると、表示部にメニュー画面に代えて図 5 に示す Web ページでなる販売登録画面 3 5 を表示させる。

【 0 0 8 7 】

この販売登録画面 3 5 には、例えば、パーソナルコンピュータやアクセサリのような商品 4 の種類毎にその販売状況を入力する入力領域 3 6 A 及び 3 6 B が設けられており、パーソナルコンピュータの図示しない CPU（Central Processing Unit）は、販売登録画面 3 5 の右側に設けられたスクロールバー 3 7 がマウス（図示せず）によって操作されると、一括して表示しきれない入力領域 3 6 A 及び 3 6 B をスクロール表示させる。

【 0 0 8 8 】

パーソナルコンピュータの入力領域 3 6 A には、パーソナルコンピュータの商品名を表示する商品名表示欄 3 6 A X と、その商品 4 の製造番号を表示する製造番号表示欄 3 6 A Y とが設けられると共に、アクセサリの入力領域 3 6 B には、アクセサリ名を表示するアクセサリ名表示欄 3 6 B X と、そのアクセサリの販売個数を表示する販売個数表示欄 3 6 B Y とが設けられている。

【 0 0 8 9 】

そして、CPU は、マウスの操作に応じて商品名表示欄 3 6 A X、製造番号表示欄 3 6 A Y、アクセサリ名表示欄 3 6 B X、販売個数表示欄 3 6 B Y 上にマウスカーソル（図示せず）が移動してクリックされると、これら表示欄を入力可能な状態にし、この状態でキーボード（図示せず）を介して商品名、製造番号、アクセサリ名、販売個数が入力されると、これらを表示させる。

【 0 0 9 0 】

因みに、各入力領域 3 6 A 及び 3 6 B には、それぞれ商品名表示欄 3 6 A X 及びアクセサリ名表示欄 3 6 B X に隣接させて選択ボタン 3 8 が設けられており、CPU は、マウスの操作に応じて選択ボタン 3 8 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、そのクリックに応じて隣接する商品名表示欄 3 6 A X 及びア

アクセサリ名表示欄 3 6 B X にパーソナルコンピュータの商品名又はアクセサリ名を順次切り換えて表示させ、これにより、パーソナルコンピュータの商品名及びアクセサリ名の入力を容易にさせ得るようになされている。

【 0 0 9 1 】

また、販売登録画面 3 5 の下側には、メニューボタン 3 9、リセットボタン 4 0 及び顧客情報ボタン 4 1 が設けられており、CPU は、マウスの操作に応じてメニューボタン 3 9 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、販売登録画面 3 5 に代えてメニュー画面を表示させる。

【 0 0 9 2 】

さらに、CPU は、マウスの操作に応じてリセットボタン 4 0 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、各入力領域 3 6 A 及び 3 6 B に表示させているパーソナルコンピュータの商品名、製造番号、アクセサリ名及び販売個数を全て消して未入力の状態にし、かくして、各種情報が誤って入力されたときに、再び入力させ得るようになされている。

【 0 0 9 3 】

そして、CPU は、マウスの操作に応じて顧客情報ボタン 4 1 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、表示部に販売登録画面 3 5 に代えて図 6 及び図 7 に示す Web ページでなる顧客情報登録画面 4 3 を表示させる。この図 6 及び図 7 に示す顧客情報登録画面 4 3 は、連続する 1 つの画面でなり、パーソナルコンピュータ 3 0 の表示部に一括して表示しきれないため、CPU は、顧客情報登録画面 4 3 の右側に設けられたスクロールバー 4 4 がマウスによって操作されると、一括して表示しきれない部分をスクロール表示させる。

【 0 0 9 4 】

顧客情報登録画面 4 3 には、販売情報入力領域 4 5 A (図 6) と、顧客情報入力領域 4 5 B (図 7) とが設けられており、当該販売情報入力領域 4 5 A には、商品 4 の種類毎に商品コードを表示するコード表示欄 4 6 A、商品名表示欄 4 6 B、商品 4 の単価を表示する単価表示欄 4 6 C、販売個数表示欄 4 6 D、商品 4 の種類毎の小計額を表示する小計額表示欄 4 6 E 及び製造番号表示欄 4 6 F が設けられると共に、その販売情報入力領域 4 5 A の下側に商品 4 の販売合計額を表

示する合計額表示欄 4 6 G が設けられている。

【 0 0 9 5 】

因みに、図 6 において、顧客情報登録画面 4 3 の販売情報入力領域 4 5 A には、パーソナルコンピュータに関する各種表示欄のみを表示させており、アクセサリやその他の商品 4 に関する表示欄は説明を簡略化するために省略している。

【 0 0 9 6 】

そして、CPU は、販売情報入力領域 4 5 A において、マウスの操作に応じてコード表示欄 4 6 A、商品名表示欄 4 6 B、単価表示欄 4 6 C、販売個数表示欄 4 6 D、小計額表示欄 4 6 E、製造番号表示欄 4 6 F 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、これら表示欄を入力可能な状態にし、この状態でキーボードを介して商品コード、商品名、単価、販売個数、小計額、製造番号が入力されると、これらを表示させる。

【 0 0 9 7 】

因みに、パーソナルコンピュータ 3 0 においては、内部のハードディスクに予め各種商品 4 の商品コード、商品名及び単価等の商品情報を対応づけて格納しており、CPU は、顧客情報登録画面 4 3 上で商品コード、商品名及び単価のいずれかの情報が入力されると、その入力された情報に基づいてハードディスク内の商品情報を検索し、残りの情報も自動的に表示させるようになっている。

【 0 0 9 8 】

また、CPU は、商品 4 の単価及び販売個数を表示させると、当該単価及び販売個数に応じて小計額を算出して表示させ、販売した全ての商品 4 に対する小計額を表示させると、その小計額から販売合計額、すなわち請求価格を算出して表示させる。

【 0 0 9 9 】

このようにして、CPU は、販売情報入力領域 4 5 A 上における入力ミスを大幅に低減させ得るようになっている。

【 0 1 0 0 】

さらに、販売情報入力領域 4 5 A において、小計額表示欄 4 6 E の右隣及び製造番号表示欄 4 6 F の右隣には、それぞれ削除ボタン 4 7 及び 4 8 が設けられて

いる。

【0101】

そして、CPUは、マウスの操作に応じて小計額表示欄46Eの右隣の削除ボタン47上にマウスカーソルが移動してクリックされると、コード表示欄46A、商品名表示欄46B、単価表示欄46C、販売個数表示欄46D及び小計額表示欄46Eに表示させている商品コード、商品名、単価、販売個数及び小計額を全て消して未入力の状態にすると共に、マウスの操作に応じて製造番号表示欄46Fの右隣の削除ボタン48上にマウスカーソルが移動してクリックされると、当該製造番号表示欄46Fに表示させている製造番号を消して未入力の状態にし、かくして、各種情報が誤って入力されたときに、再び入力させ得るようになされている。

【0102】

一方、顧客情報登録画面43の顧客情報入力領域45B（図7）には、上から順に、ユーザID（IDentification）表示欄50A、購入形態表示欄50B、性別表示欄50C、氏名表示欄50D、誕生日表示欄50E、勤務先表示欄50F、住所表示欄50G、国名表示欄50H、自宅電話番号表示欄50I、他の電話番号表示欄50J、ファックス番号表示欄50K、アドレス表示欄50L、連絡先表示欄50Mが設けられている。

【0103】

そして、ユーザID表示欄50Aには、顧客固有のユーザIDが表示されると共に、購入形態表示欄50Bには、商品4を家庭用及びビジネス用のいずれで使用するために購入したかが示され、性別表示欄50Cには、顧客の性別が表示されると共に、氏名表示欄50Dには、顧客の氏名が表示される。

【0104】

また、誕生日表示欄50Eには、顧客の誕生日が表示されると共に、勤務先表示欄50Fには、顧客の勤務している会社名が表示され、住所表示欄50Gには、顧客の住所が表示されると共に、国名表示欄50Hには、商品4を販売した国の名前が予め表示される。

## 【0105】

さらに、自宅電話番号表示欄50Iには、顧客の自宅の電話番号が表示されると共に、他の電話番号表示欄50Jには、自宅以外で顧客に連絡のとれる勤務先の電話番号や、顧客の所有する携帯電話機の電話番号等が表示され、ファックス番号表示欄50Kには、顧客の所有するファクシミリの番号が表示されると共に、アドレス表示欄50Lには、顧客の取得しているEメールのアドレスが表示され、連絡先表示欄50Mには、顧客に指定された連絡先が選択されて示される。

## 【0106】

ここで、CPUは、商品4を購入した顧客の顧客データが流通管理センタ2（図3）の顧客データベース23に登録されていないときには、マウスの操作に応じて性別表示欄50C、氏名表示欄50D、誕生日表示欄50E、勤務先表示欄50F、住所表示欄50G、自宅電話番号表示欄50I、他の電話番号表示欄50J、ファックス番号表示欄50K、アドレス表示欄50L上にマウスカーソルが移動してクリックされると、これら各種表示欄を入力可能な状態にし、この状態でキーボードを介して性別、氏名、誕生日、会社名、住所、自宅の電話番号、他の電話番号、ファクシミリの番号、Eメールのアドレスが入力されると、これらを表示させる。

## 【0107】

また、購入形態表示欄50B及び連絡先表示欄50Mには、それぞれ白丸でなる選択ボタン50BA及び50BB、50MA～50MDが設けられており、CPUは、マウス操作に応じてその選択ボタン50BA及び50BB、50MA～50MD上にマウスカーソルが移動してクリックされると、黒丸に反転表示させ、これにより、選択された購入形態や、連絡先を認識させ得るようになされている。

## 【0108】

さらに、性別表示欄50C及び誕生日表示欄50Eにも、それぞれ選択ボタン50CA、50EA及び50EBが設けられており、CPUは、マウスの操作に応じて選択ボタン50CA、50EA及び50EB上にマウスカーソルが移動し

てクリックされると、そのクリックに応じて性別及び月日を順次切り換えて表示させ、これにより、性別及び誕生日の入力を容易にさせ得る。

## 【0109】

因みに、顧客情報入力領域45Bの下側には、先頭ボタン51、リセットボタン52及び顧客情報ボタン53が設けられており、CPUは、マウスの操作に応じて先頭ボタン51上にマウスカーソルが移動してクリックされると、当該先頭ボタン51が見えるように表示されていた顧客情報登録画面43をその上側が表示部の上側（すなわち、販売情報入力領域45Aの上側）と合うように切り換えて表示させる。

## 【0110】

また、CPUは、マウスの操作に応じてリセットボタン52上にマウスカーソルが移動してクリックされると、顧客情報登録画面43上で入力されている全ての情報を消して未入力の状態にする。

## 【0111】

さらに、CPUは、マウスの操作に応じて顧客情報ボタン53上にマウスカーソルが移動してクリックされると、顧客情報入力領域45Bの上側を表示部の上側に合わせて表示させる。

## 【0112】

このようにして、CPUは、販売登録画面35及び顧客情報登録画面43上で各種情報が入力されると、所定の送信命令に基づいて、その販売登録画面35のページデータを販売通知データとし、かつ顧客情報登録画面43のページデータを顧客の購入した商品4を示す商品指示データ及び顧客データとして、これら販売通知データ、商品指示データ及び顧客データに小売店10及び直販店11固有の店舗コードを付加して、これらを店舗注文データとしてインターネット3を介して流通管理センタ2の販売管理サーバ20（図3）に送信する。

## 【0113】

これに対して、CPUは、商品4を購入した顧客の顧客データが流通管理センタ2（図3）の顧客データベース23にすでに登録されているときには、マウスの操作に応じてユーザID表示欄50A上にマウスカーソルが移動してクリック

されると、当該ユーザID表示欄50Aを入力可能な状態にし、この状態において、電子メール等で流通管理センタ2からすでに顧客に通知されているユーザIDがキーボードを介して入力されると、当該ユーザID表示欄50AにそのユーザIDを表示させる。

## 【0114】

そして、CPUは、このようにユーザIDを表示させると、当該ユーザIDをインターネット3を介して流通管理センタ2の販売管理サーバ20（図3）に通知し、当該販売管理サーバ20を介して顧客データベース23を検索することにより、そのユーザIDに対応する顧客データを取得する。

## 【0115】

これにより、CPUは、その顧客データを取得した状態において、マウスの操作に応じて、ユーザID表示欄50Aの右側に設けられている顧客情報ボタン54上にマウスカーソルが移動してクリックされると、当該顧客データに基づいて、性別表示欄50C、氏名表示欄50D、誕生日表示欄50E、勤務先表示欄50F、住所表示欄50G、自宅電話番号表示欄50I、他の電話番号表示欄50J、ファックス番号表示欄50K、アドレス表示欄50L上に性別、氏名、誕生日、会社名、住所、自宅の電話番号、他の電話番号、ファクシミリの番号、Eメールのアドレスを表示させると共に、購入形態表示欄50B及び連絡先表示欄50Mにより購入形態及び連絡先を提示する。

## 【0116】

このようにして、CPUは、商品4を購入した顧客が流通管理センタ2においてすでに登録されていれば、顧客情報登録画面43上で当該顧客のユーザIDのみが入力されると、他の各種情報を自動で表示させることができ、かくして、顧客の情報が誤って入力されることを防止して、当該顧客の情報の入力を格段的に簡易化し得るようになされている。

## 【0117】

そして、CPUは、販売登録画面35及び顧客情報登録画面43上に各種情報を表示させると、送信命令に基づいて上述と同様にして店舗注文データをインターネット3を介して流通管理センタ2の販売管理サーバ20に送信する。

【0118】

図3に示すように、販売管理サーバ20は、小売店10及び直販店11のパーソナルコンピュータ30から店舗注文データが与えられると、その店舗注文データに含まれる顧客データ及び商品指示データを顧客データベース23に記憶し、かくして、小売店10及び直販店11から商品4を購入した顧客を登録する。

【0119】

因みに、販売管理サーバ20は、商品4を購入した顧客がこの時点において、登録されていないときには、図7について上述したように、当該顧客の登録によりその顧客にユーザIDを割り当て、これを電子メール等で顧客に通知する。

【0120】

また、販売管理サーバ20は、商品4を購入した顧客がこの時点において、すでに登録されているときには、当該顧客データに含まれる住所や電話番号等が引っ越し等で変更されている可能性があるため、当該顧客の顧客データ全てを過去に記録したものに上書きして更新し、又は、その顧客データ内の変更された情報のみを更新する。

【0121】

なお、インターネット3を介して商品4を注文した顧客の顧客注文データは、小売店10及び直販店11から得られる商品指示データ及び顧客データ（すなわち、顧客情報登録画面43の画像データ）とほぼ同様のフォーマットでなり、登録される内容及びその登録の形態（ユーザIDの発行等）もほぼ同様のものである。

【0122】

そして、販売管理サーバ20は、顧客の登録が終了すると、インターネット3を介して小売店10及び直販店11に商品4の注文の受け付けが完了したことを通知すると共に、店舗注文データに含まれる販売通知データ（すなわち、販売登録画面35の画像データ）と、店舗コードとを店舗注文指示データとして決済／配送指示サーバ21に送出する。

【0123】

決済／配送指示サーバ21は、販売管理サーバ20から与えられる店舗注文指



示データを蓄積して店舗毎に販売された商品 4 及びその販売個数を管理し、当該蓄積した店舗注文指示データに基づいて定期的に店舗毎の配送指示データを生成して、これをインターネット 3 を介して配送会社 6 に送信する。

## 【 0 1 2 4 】

これにより、配送会社 6 は、決済／配送指示サーバ 2 1 から与えられた配送指示データに基づいて、上述した顧客に商品 4 を配送する場合と同様にして指定された商品 4 を指定された数だけ、店舗コードの示す小売店 1 0 及び直販店 1 1 に配送する。

## 【 0 1 2 5 】

ところで、流通管理センタ 2 において、販売管理サーバ 2 0 及び決済／配送指示サーバ 2 1 には、出荷管理サーバ 5 5 が接続されている。

## 【 0 1 2 6 】

この出荷管理サーバ 5 5 は、販売管理サーバ 2 0 から顧客注文データと、店舗注文データとが与えられると共に、決済／配送指示サーバ 2 1 から保管データ及び配送状況データとが与えられており、定期的に顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データを集計して全ての販売経路における実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて出荷指示データを生成する。

## 【 0 1 2 7 】

實際上、流通管理センタ 2 の出荷管理サーバ 5 5 には、内部に CPU 及び各種プログラムが格納されたハードディスクが設けられており、当該 CPU はハードディスクに予め格納されている出荷指示プログラムに基づいて製造工場 5 に商品 4 の出荷を指示するようになっている。

## 【 0 1 2 8 】

すなわち、CPU は、その出荷指示プログラムに基づいて、図 8 に示す出荷指示処理手順 R T 1 にステップ S P 1 から入り、続くステップ S P 2 において、販売管理サーバ 2 0 から顧客注文データ及び店舗注文データを読み出してハードディスクに蓄積すると共に、決済／配送指示サーバ 2 1 から保管データ及び配送状況データも読み出してハードディスクに蓄積し、ステップ S P 3 に進む。

## 【0 1 2 9】

ステップSP3において、CPUは、予め設定された例えば1週間の所定期間に達したか否かを判断し、当該所定期間に達するまでは、上述したステップSP2の処理を継続する。

## 【0 1 3 0】

そして、CPUは、このステップSP3において、所定期間に達すると、続くステップSP4に進み、その所定期間に蓄積した顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データを所定の集計アルゴリズムを用いて集計し、当該所定期間に全ての販売経路で販売された商品4の種類毎の販売個数と、その所定期間内における1日毎の全商品4の注文の推移及びその所定期間よりも過去からの全商品4の注文の推移等を検出し、当該検出結果を全ての販売経路における実売状況として、ステップSP5に進む。

## 【0 1 3 1】

ステップSP5において、CPUは、全ての販売経路における実売状況に基づいて、実際に販売された各種商品4の販売個数に、今後各種商品4の売れ行きが伸びるか、又は低迷するかの条件を付加して商品4の種類毎の出荷個数を算出し、当該算出した出荷個数を示す出荷指示データを生成し、続くステップSP6に進む。

## 【0 1 3 2】

ステップSP6において、CPUは、出荷指示データをインターネット3を介して製造工場5に送信することにより、製造工場5においてすでに製造している各種商品4の中から、出荷指示データによって指定した商品4を指定した出荷個数だけ配送会社6に出荷させ、この後ステップSP6に進んでこの出荷指示処理手順RT1を終了する。

## 【0 1 3 3】

このようにして、出荷管理サーバ55は、定期的にその所定期間の全ての販売経路における実売状況に基づいて、製造工場5から配送会社6に販売対象の商品4を出荷させ、かくして、商品4の実売状況に応じた適切な数の在庫を市場に効率良く流通させ得るようになされている。

## 【 0 1 3 4 】

そして、流通管理センタ 2 においては、販売管理サーバ 2 0 及び決済／配送指示サーバ 2 1 が小売店 1 0 及び直販店 1 1 の保管している在庫を一定在庫補給型の形態で管理して、配送会社 6 から小売店 1 0 及び直販店 1 1 に直接商品 4 を配送すると共に、インターネット 3 を利用した販売経路では、配送会社 6 から顧客に直接商品 4 を配送することにより、全ての販売経路において、あたかも製造工場 5 から顧客に直接商品 4 を販売しているように市場の在庫を効率良く管理し得るようになされている。

## 【 0 1 3 5 】

また、出荷管理サーバ 5 5 の CPU は、製造管理センタ 1 2 (図 2) から新商品の販売に先立って当該商品 4 の販売開始日が通知されると、その出荷開始日までの所定期間は、出荷指示プログラムに基づいて、図 8 との対応部分に同一符号を付して示す図 9 の出荷指示処理手順 R T 2 にステップ S P 1 0 から入り、続くステップ S P 1 1 において、製造管理センタ 1 2 から送信された新商品の商品コードと、旧商品の商品コードを取得して、続くステップ S P 2 及びステップ S P 3 を順次介してステップ S P 1 2 に進む。

## 【 0 1 3 6 】

ステップ S P 1 2 において、CPU は、所定期間に蓄積した顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データから旧商品の商品コードに基づいて当該旧商品に関する情報を全て削除し、残りの顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データを所定の集計アルゴリズムを用いて集計することにより、全ての販売経路における旧商品を除外した実売状況を得て、続くステップ S P 1 3 に進む。

## 【 0 1 3 7 】

このステップ S P 1 3 において、CPU は、ステップ S P 1 2 で得た実売状況に基づいて、旧商品を除外した各種商品 4 の販売個数に、今後これら各種商品 4 の売れ行きが伸びるか、又は低迷するかの条件を付加して商品 4 の種類毎の出荷個数を算出することにより、当該旧商品を除外した他の商品 4 の出荷個数を示す出荷指示データを生成し、続くステップ S P 1 4 に進む。

## 【 0 1 3 8 】

ステップ S P 1 4 において、C P U は、出荷指示データをインターネット 3 を介して製造工場 5 に送信することにより、製造工場 5 においてすでに製造している各種商品 4 の中から、旧商品を除外して出荷指示データにより指定した商品 4 を指定した出荷個数だけ配送会社 6 に出荷させ、続くステップ S P 1 5 に進む。

## 【 0 1 3 9 】

このステップ S P 1 5 において、C P U は、新商品の販売開始日までの日数が予め設定された出荷開始日数に達したか否かを判断し、当該出荷開始日数に達するまでの間は、ステップ S P 1 1 に戻り、当該ステップ S P 1 1 からステップ S P 1 4 までの処理ループを繰り返す。

## 【 0 1 4 0 】

ここで、出荷開始日数は、新商品が販売開始日の時点で配送会社 6、小売店 1 0 及び直販店 1 1 に保管されているように、製造工場 5 から配送会社 6 までの商品 4 の輸送に必要な日数及び当該配送会社 6 から小売店 1 0 及び直販店 1 1 までの商品の配送に必要な日数に応じて選定されている。

## 【 0 1 4 1 】

そして、C P U は、このステップ S P 1 5 において、新商品の販売開始日までの日数が出荷開始日数に達して肯定結果を得ると、続くステップ S P 1 6 に進んで、所定期間に蓄積した顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データから旧商品の商品コードに基づいて当該旧商品に関する情報を全て削除すると共に、残りの顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データを所定の集計アルゴリズムを用いて集計することにより、全ての販売経路における旧商品を除外した実売状況を得て、続くステップ S P 1 7 に進む。

## 【 0 1 4 2 】

このステップ S P 1 7 において、C P U は、ステップ S P 1 5 で得た実売状況に基づいて、旧商品を除外した各種商品 4 の販売個数に、今後これら各種商品 4 の売れ行きが伸びるか、又は低迷するかの条件を付加して商品 4 の種類毎の出荷個数を算出すると共に、当該算出結果に、新商品の商品コードと、当該新商品に対して予測される販売個数とを加えて出荷指示データを生成し、続くステップ S

P 1 8 に進む。

【 0 1 4 3 】

ステップ S P 1 8 において、C P U は、出荷指示データをインターネット 3 を介して製造工場 5 に送信することにより、製造工場 5 においてすでに製造している各種商品 4 の中から、旧商品を除外して出荷指示データにより指定した既存の各種商品 4 と、新商品とを指定した出荷個数だけ配送会社 6 に出荷させてステップ S P 1 9 に進む。

【 0 1 4 4 】

そして、ステップ S P 1 9 において、C P U は、新商品の販売開始日までは定期的に上述したステップ S P 1 6 からステップ S P 1 9 と同様の処理を繰り返して製造工場 5 から配送会社 6 に商品 4 を出荷させ、この後ステップ S P 2 0 に進んでこの出荷指示処理手順 R T 2 を終了する。

【 0 1 4 5 】

かくして、出荷管理サーバ 5 5 は、全ての販売経路における実売状況に基づいて配送会社 6 に各種商品 4 を販売の見込める分だけ補給しているため、新商品の販売開始日時までの所定期間に配送会社 6 への旧商品を補給を停止することにより、当該配送会社 6 から旧商品を減少させて最小限に抑えながら、新商品の販売開始日に合わせて当該新商品を在庫として市場に流通させ得るようになされている。

【 0 1 4 6 】

実際に、図 1 0 は、第 1 の領域 H G により販売会社 6 に在庫として保管されている商品 4 の数の推移を示し、また、第 2 の領域 K T により小売店 1 0 に在庫として保管されている商品 4 の数の推移を示し、さらに、第 3 の領域 C T により直販店 1 1 に在庫として保管されている商品 4 の数の推移を示している。

【 0 1 4 7 】

そして、流通管理センタ 2 は、図 9 について上述したように、配送会社 6 の在庫を全ての販売経路における実売状況に基づいて管理していることにより、新商品の販売開始日に応じて事前に配送会社 6 への旧商品の補給を停止するだけで、その販売開始日までには、市場在庫として保管されていた旧商品がほとんど全て

販売され、配送会社 6、小売店 1 0 及び直販店 1 1 の全で旧商品の在庫を一掃させた状態で新商品を投入し得るようになされている。

## 【 0 1 4 8 】

かくして、流通管理システム 1 においては、この図 1 0 からも明らかなように、複数種類の販売経路を用いても、市場に投入した在庫を的確に管理し得ることが分かる。

## 【 0 1 4 9 】

因みに、流通管理センタ 2 の顧客データベース 2 3 には、サポートセンタ 5 6 が専用の通信回線を介して接続されている。サポートセンタ 5 6 には、パーソナルコンピュータ 5 7 と、サポートデータベース 5 8 とが設置されており、当該サポートデータベース 5 8 には、販売対象の全ての商品 4 に関する誤操作や、故障時の対処の仕方等の各種データがデータベース化されて記憶されている。

## 【 0 1 5 0 】

従って、サポートセンタ 5 6 においては、商品 4 を購入した顧客からその商品 4 に関する問い合わせが寄せられると、パーソナルコンピュータ 5 7 によりその顧客の名前や、ユーザ ID によって顧客データベース 2 3 内の商品指示データ及び顧客データを検索し、当該問い合わせを寄せた顧客の商品指示データ及び顧客データをパーソナルコンピュータ 5 7 の表示部に表示させて顧客の購入した商品 4 を確認した上で、顧客の問い合わせに対して、必要に応じてサポートデータベース 5 8 内のデータを用いて的確に対処し得るようになされている。

## 【 0 1 5 1 】

また、流通管理センタ 2 において、決済／配送指示サーバ 2 1 は、配送会社 6 から配送状況データが与えられると、当該配送状況データと共に、そのとき配送対象となっている商品 4 の販売合計額等の販売会社 6 0 に対して決済に必要な販売会社用決済データを決済用データベース 6 1 に送出して格納する。

## 【 0 1 5 2 】

これにより、販売会社 6 0 は、決済データベース 6 1 からインターネット 3 又は専用の通信回線を介して定期的に配送状況データ及び販売会社用決済データを読み出し、当該配送状況データに基づいて得られる商品 4 の配送の状況に応じて

商品 4 の販売を成立させ、かくして、商品 4 の販売による決済を販売会社用決済データに基づいて例えば 1 ヶ月に 1 度実行するようになされている。

## 【 0 1 5 3 】

ここで、図 1 1 に示すように、この流通管理システム 1 においては、市場に効率良く商品 4 を流通させるために、配送会社 6 に保管している商品 4 をメーカーの資産として流通管理センタ 2 が管理し、当該流通管理センタ 2 の管理の元に、配送会社 6 から全ての販売経路に対して直接商品 4 を配送している。

## 【 0 1 5 4 】

従って、販売会社 6 0 は、販売対象の商品 4 を保管してはいないものの、メーカーに代わり表向きは顧客に対して商品 4 を販売していることにより、商品 4 の配送状況に応じて販売を成立させている。

## 【 0 1 5 5 】

すなわち、流通管理システム 1 において、インターネット 3（図 2）を利用した販売経路では、配送会社 6 から顧客に向けて商品 4 を配送したとき、経理上、メーカーが販売会社 6 0 に商品 4 を販売して売上 A を得ると共に、そのとき販売会社 6 0 が顧客の代金 C の支払いによって売上 B を得る。

## 【 0 1 5 6 】

また、流通管理システム 1 において、小売店 1 0 を利用した販売経路では、配送会社 6 から小売店 1 0 に向けて商品 4 を配送したとき、経理上、メーカーが販売会社 6 0 に商品 4 を販売して売上 A を得ると共に、そのとき販売会社 6 0 がその商品 4 を小売店 1 0 に販売して売上 B を得て、この後、小売店 1 0 が顧客にその商品 4 を販売することにより代金 C の支払いによって売上を得る。

## 【 0 1 5 7 】

さらに、流通管理システム 1 において、直販店 1 1 を利用した販売経路では、配送会社 6 から直販店 1 1 に向けて商品 4 を配送したとき、経理上、メーカーが販売会社 6 0 に商品 4 を販売して売上 A を得て、この後、販売会社 6 0 の経営する直販店 1 1 が商品 4 を顧客に販売したときに、その商品 4 の代金 C の支払いによって売上 B を得る。

## 【0158】

このようにして、この流通管理システム1においては、メーカー及び販売会社60がそれぞれ各販売経路において実際に商品4の受け渡しをしなくても、商品4の販売利益を得るようになされている。

## 【0159】

なお、この実施の形態に場合、図2について上述した製造管理センタ12は、パーソナルコンピュータを有し、当該パーソナルコンピュータによりインターネット3を介して出荷管理サーバ55（図3）に所定期間における注文状況の確認要求を送信することにより、その指定した期間分の顧客注文データ及び店舗注文データを注文状況データとしてインターネット3を介して取得する。

## 【0160】

そして、製造管理センタ12のパーソナルコンピュータは、出荷管理サーバ55から注文状況データが得られると、当該注文状況データに基づいて図12に示す注文状況画面65を表示部に表示させる。

## 【0161】

この注文状況画面65には、注文番号表示欄66A、販売手段表示欄66B、ID／コード表示欄66C、顧客氏名表示欄66D、販売合計額表示欄66E、注文日表示欄66F、注文時間表示欄66G、状態表示欄66H、詳細選択欄66I及びキャンセル表示欄66Jが設けられおり、インターネット3を介して顧客が商品4を注文した履歴と、当該インターネット3を介して小売店10及び直販店11が商品4を注文した履歴とが一覧表示されている。

## 【0162】

すなわち、注文番号表示欄66Aには、注文情報データ毎に割り当てた固有の注文番号が表示されており、インターネット3を利用した販売経路における注文と、インターネット3を除く販売経路の注文とでは、例えば、数字にアルファベットの付加し、又は付加しない等のように注文番号の形式を代えて容易に識別させ得るようになされている。

## 【0163】

また、販売手段表示欄66Bには、商品4の販売に利用されたウェブ、コール



センタ、小売店、直販店が表示されている。

【 0 1 6 4 】

さらに、ID／コード表示欄 6 6 C には、コールセンタ 8 から得られた注文に対しては、その注文を担当したオペレータの名前が表示され、小売店 1 0 及び直販店 1 1 から得られた注文に対しては、その小売店 1 0 及び直販店 1 1 の店舗コードが表示されている。因みに、インターネット 3 を介して直接注文されるときには、オペレータや店舗を経由せずに顧客注文データが流通管理センタ 2 に送信されることにより、ID／コード表示欄 6 6 C にはなにも表示させていない。

【 0 1 6 5 】

顧客氏名表示欄 6 6 D には、商品 4 を注文した顧客又は商品 4 を購入した顧客の氏名が表示されると共に、販売合計額表示欄 6 6 E には、注文された商品 4 に対する販売合計額、すなわち請求価格が表示され、注文日表示欄 6 6 F には、販売管理サーバ 2 0 (図 3) が顧客注文情報データ及び店舗注文データを受け付けた日が表示されると共に、注文時間表示欄 6 6 G には、販売管理サーバ 2 0 が顧客注文情報データ及び店舗注文データを受け付けた時間が表示されている。

【 0 1 6 6 】

状態表示欄 6 6 H には、商品 4 の購入に使用されるクレジットカードが与信のチェックの結果、使用可能な状態であると判断されたか否かが表示される。

【 0 1 6 7 】

そして、詳細選択欄 6 6 I には、詳細ボタン 6 6 I X が設けられており、パーソナルコンピュータの CPU (図示せず) は、マウス (図示せず) の操作に応じてその詳細ボタン 6 6 I X 上にマウスカーソル (図示せず) が移動してクリックされると、対応する商品指示データ及び顧客データ (すなわち、販売登録画面 3 5 (図 5) 及び顧客情報登録画面 4 3 (図 6 及び図 7) のページデータ) をインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 から呼び出して表示させる。

【 0 1 6 8 】

また、キャンセル表示欄 6 6 J には、小売店 1 0 及び直販店 1 1 から得られた注文情報に対応する欄にのみキャンセルボタン 6 6 J X が設けられており、CPU は、商品 4 の返品や、交換が生じたときに、マウスの操作に応じてそのキャン

セルボタン 6 6 J X 上にマウスカーソルが移動してクリックされると、対応する販売登録画面 3 5 のページデータをインターネット 3 を介して流通管理センタ 2 から呼び出して当該販売登録画面 3 5 表示させる。

【 0 1 6 9 】

そして、CPU は、商品 4 の返品の場合には、外部からの操作に応じて販売登録画面 3 5 を消去し、また、商品 4 の交換の場合には、販売登録画面 3 5 上で商品 4 の製造番号を変更して再び登録しなおすようになされている。

【 0 1 7 0 】

このようにして、製造管理センタ 1 2 においては、商品の注文状況を注文状況画面 6 5、販売登録画面 3 5 及び顧客情報登録画面 4 3 を介して容易に認識させ得ると共に、その内容に変更が生じたときには、これを変更して登録しなおすことができるようになされている。

【 0 1 7 1 】

また、製造管理センタ 1 2 のパーソナルコンピュータは、在庫の管理状況の確認要求が入力されると、これをインターネット 3 を介して流通管理センタ 2（図 3）の出荷管理サーバ 5 5（図 3）に送信することにより、当該出荷管理サーバ 5 5 から保管データ及び配送状況データを在庫管理データとして取得して表示部に図 1 3 に示す在庫管理画面 6 8 を表示させる。

【 0 1 7 2 】

在庫管理画面 6 8 には、商品名表示欄 6 9 A、商品コード表示欄 6 9 B、センタ在庫表示欄 6 9 C、配送会社在庫表示欄 6 9 D 及び登録時間表示欄 6 9 E が設けられている。

【 0 1 7 3 】

商品名表示欄 6 9 A には、配送会社 6 に保管されている全ての商品 4 の商品名が表示され、商品コード表示欄 6 9 B には、その商品 4 の商品コードが表示されている。

【 0 1 7 4 】

また、センタ在庫表示欄 6 9 C には、流通管理センタ 2 の決済／配送指示サーバ 2 1（図 3）が保管データに基づいて管理している在庫数が表示され、配送会

社在庫表示欄 69D には、保管データに配送状況データを加えて配送会社 6 が管理している在庫数が表示されている。

【0175】

そして、登録時間表示欄 69E には、各商品 4 の在庫数が流通管理センタ 2 の決済／配送指示サーバ 21 に登録された時間が表示されている。

【0176】

これにより、製造管理センタ 12 においては、その在庫管理画面 68 により、配送会社 6 に保管されている在庫を商品 4 毎に容易に認識させることができ、かくして、図 12 について上述した注文状況画面 65 と合わせて、実売状況を把握させ得るようになされている。

【0177】

以上の構成において、この流通管理システム 1 では、流通管理センタ 2 の販売管理サーバ 20 によりインターネット 3 を利用した販売経路から得られる顧客注文データと、インターネット 3 を除く販売経路の小売店 10 及び直販店 11 から得られる商品 4 の販売した分の店舗注文データとを受け付け、決済／配送指示サーバ 21 により、その顧客注文データ及び店舗注文データに基づいて、商品 4 の配送を管理し、配送会社 6 から商品 4 を顧客に配送させると共に、当該配送会社 6 から商品 4 を小売店 10 及び直販店 11 にそれぞれ配送する。

【0178】

また、流通管理センタ 2 では、出荷管理サーバ 55 において、販売管理サーバ 20 によって受け付けられた顧客注文データ及び店舗注文データと、決済／配送管理サーバ 21 による配送会社 6 の在庫の管理結果を示す保管データ及び配送状況データとを定期的に集計し、その集計結果として全ての販売経路における商品 4 の実売状況を把握すると共に、その実売状況に基づいて出荷指示データを生成して製造工場 5 に出荷を指示し、配送会社 6 に在庫として保管している商品 4 を補充するようにした。

【0179】

従って、この流通管理システム 1 では、インターネット 3 を利用して商品 4 を注文した顧客に配送会社 6 から商品 4 を配送すると共に、販売経路の異なる小売

店 1 0 及び直販店 1 1 にも同じ配送会社 6 から商品 4 を配送して、販売した分の商品のみを補充するため、小売店 1 0 及び直販店 1 1 がそれぞれ在庫として商品 4 を保管しても、インターネット 3 を利用した販売経路と、インターネット 3 を除く小売店 1 0 及び直販店 1 1 を利用した販売経路とに対する流通在庫を一元的に管理することができる。

## 【 0 1 8 0 】

そして、流通管理システム 1 では、全ての販売経路における流通在庫を一元的に管理した状態で、当該全ての販売経路における商品 4 の実売状況を把握し、その実売状況に基づいて製造工場 5 から配送会社 6 に商品 4 を補給するため、全ての販売経路において、商品 4 が売れ残ったり、また、商品 4 が不足することをほぼ確実に防止して、あたかも製造工場 5 から顧客に直接商品 4 を販売しているように常に適切な数の在庫を市場に効率良く流通させることができる。

## 【 0 1 8 1 】

かくして、このような、本発明による流通管理の方法を用いれば、インターネットを利用して顧客注文データ及び店舗注文データを受信することにより国内及び国外を問わない各種販売経路の流通在庫を一元的に管理し、当該流通在庫の一元的な管理によって得られる全ての販売経路の実売状況に基づいて市場に効率良く在庫を流通させる新規なビジネスモデルを構築することが可能となる。

## 【 0 1 8 2 】

以上の構成によれば、流通管理センタ 2 の販売管理サーバ 2 0 によりインターネット 3 を利用した販売経路から得られる顧客注文データと、インターネット 3 を除く販売経路の小売店 1 0 及び直販店 1 1 から得られる商品 4 の販売した分の店舗注文データとを受け付け、決済／配送指示サーバ 2 1 により、顧客注文データ及び店舗注文データに基づいて、配送会社 6 から顧客、小売店 1 0 及び直販店 1 1 に商品 4 を配送するようにして全ての販売経路の流通在庫を一元的に管理し、出荷管理サーバ 5 5 により、顧客注文データ及び店舗注文データと、流通在庫の管理結果を示す保管データ及び配送状況データとを定期的に集計して全ての販売経路における商品 4 の実売状況を把握し、その実売状況に基づいて製造工場 5 に配送会社 5 に対する商品 4 の出荷を指示するようにしたことにより、全ての販

売経路に対する流通在庫を市場に効率良く流通させることができ、かくして、全ての販売経路に対して常に的確に在庫を確保し得る流通管理システムを実現することができる。

## 【 0 1 8 3 】

## ( 3 ) 他の実施の形態

なお、上述の実施の形態においては、流通管理センタ 2 の出荷管理サーバ 5 5 により定期的に出荷指示データを生成して製造工場 5 に送信するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、例えば、商品 4 が販売個数が極端に伸びて在庫が予想に反して減少したタイミング等のように、出荷管理サーバ 5 5 により任意のタイミングで出荷指示データを生成して製造工場 5 に送信するようにしても良い。

## 【 0 1 8 4 】

また、上述の実施の形態においては、図 2 について上述したように、流通管理センタ 2 をインターネット 3 に独立して接続して設けるようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、インターネット 3 に接続させれば、流通管理センタ 2 を製造工場 5 内や、メーカー本社内等の種々の場所に流通管理システム 2 を設けることができる。

## 【 0 1 8 5 】

さらに、上述の実施の形態においては、出荷管理サーバ 5 5 において、顧客注文データ、店舗注文データ、保管データ及び配送状況データに基づいて出荷指示データを生成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、出荷管理サーバ 5 5 において、少なくとも顧客注文データ、店舗注文データ及び保管データに基づいて出荷指示データを生成するようにしても良い。

## 【 0 1 8 6 】

さらに、上述の実施の形態においては、流通管理センタ 2 の出荷管理サーバ 5 5 において、CPU がハードディスクに予め格納された出荷指示プログラムに基づいて、定期的に製造工場 5 に対して商品 4 の出荷を指示するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、出荷管理サーバ 5 5 に出荷指示プログラムの記録されたプログラム格納媒体をインストールすることにより、定期的に

製造工場 5 に対して商品 4 の出荷を指示するようにしても良い。

【 0 1 8 7 】

このように上述した一連の処理を実行するプログラムを出荷指示サーバ 5 5 にインストールし、当該出荷管理サーバ 5 5 において実行可能な状態とするために用いられるプログラム格納媒体としては、例えば、フロッピーディスク、CD-ROM (Compact Disc-Read Only Memory)、DVD (Digital Video Disc) 等のパッケージメディアのみならず、プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等な実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体にプログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【 0 1 8 8 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報をネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売された分の商品の第 2 の注文情報をネットワークを介して受信する注文情報受信手段として、流通管理センタ 2 の販売管理サーバ 2 0 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報をネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売された分の商品の第 2 の注文情報をネットワークを介して受信することができれば、この他種々の注文情報受信手段を広く適用することができる。

【 0 1 8 9 】

さらに、上述の実施の形態においては、第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、第 1 及び第 2 の販売経路に配送される商品の在庫を管理する在庫管理手段として、流通管理センタ 2 の決済／配送指示サーバ 2 1 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、第

1 及び第 2 の販売経路に配送される商品の在庫を管理することができれば、この他種々の在庫管理手段を広く適用することができる。

【 0 1 9 0 】

さらに、上述の実施の形態においては、第 1 及び第 2 の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情報とに基づいて第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示する補給指示手段として、流通管理センタ 2 の出荷管理サーバ 5 5 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、第 1 及び第 2 の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情報とに基づいて第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示することができれば、この他種々の補給管理手段を広く適用することができる。

【 0 1 9 1 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を生成する第 1 の注文情報生成装置として、顧客の使用するパーソナルコンピュータ 7 及びコールセンタ 8 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ネットワークに接続され、ネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報を生成することができれば、携帯電話機や情報処理端末等のように、この他種々の第 1 の注文情報生成装置を広く適用することができる。

【 0 1 9 2 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売した分の商品の第 2 の注文情報を生成する第 2 の注文情報生成装置として、小売店 1 0 及び直販店 1 1 に設置されたパーソナルコンピュータ 3 0 に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ネットワークに接続され、ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売した分の商品の第 2 の注文情報を生成することができれば、小売店 1 0 及び直販店 1 1 の社員の自宅に設置されたパーソナルコンピュータや、携帯電話機、情報処理端末等のように、この他種々の第 2 の注

文情報生成装置を広く適用することができる。

【 0 1 9 3 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを介して送信された、ネットワークを利用した第1の販売経路を介して販売される商品の第1の注文情報として、商品指示データ及び顧客データからなる顧客注文データを適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、少なくとも注文した商品と、その配送先とが分かれば、この他種々のデータからなる第1の注文情報を広く適用することができる。

【 0 1 9 4 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを除く第2の販売経路を介して商品が販売される毎に当該ネットワークを介して送信されるその販売した分の商品の第2の注文情報として、インターネット3を除く販売経路から得られる、商品指示データ、顧客データ、販売通知データ、店舗コードからなる店舗注文データを適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、少なくとも店舗で販売された商品と、その商品の配送先の店舗とが分かれば、この他種々のデータからなる第2の注文情報を広く適用することができる。

【 0 1 9 5 】

さらに、上述の実施の形態においては、第1及び第2の注文情報生成装置からネットワークを介して送信される第1及び第2の注文情報を受信すると共に、当該第1及び第2の注文情報に基づいて、第1及び第2の販売経路に配送される商品の在庫を管理し、第1及び第2の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情報とに基づいて第1及び第2の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示する流通管理装置として、販売管理サーバ20、決済／配送指示サーバ21及び出荷管理サーバ55からなる流通管理センタ2を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、第1及び第2の注文情報生成装置からネットワークを介して送信される第1及び第2の注文情報を受信すると共に、当該第1及び第2の注文情報に基づいて、第1及び第2の販売経路に配送される商品の在庫を管理し、第1及び第2の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情



報とに基づいて第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示することができれば、この他種々の構成でなる流通管理装置を広く適用することができる。

【 0 1 9 6 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークとして、インターネット 3 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、有線又は無線で構築されたこの他種々のネットワークを広く適用することができる。

【 0 1 9 7 】

さらに、上述の実施の形態においては、補給指示手段が商品の補給を指示する在庫の供給元として、製造工場 5 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、補給指示手段から与えられる商品の補給の指示に応じて在庫を供給することができれば、配送会社等のように、この他種々の供給元を広く適用することができる。

【 0 1 9 8 】

【発明の効果】

上述のように本発明によれば、注文情報受信手段によりネットワークを利用した第 1 の販売経路を介して販売される商品の第 1 の注文情報をネットワークを介して受信すると共に、当該ネットワークを除く第 2 の販売経路を介して商品が販売される毎に当該販売された分の商品の第 2 の注文情報をネットワークを介して受信し、在庫管理手段により第 1 及び第 2 の注文情報に基づいて、第 1 及び第 2 の販売経路に配送される商品の在庫を管理し、補給管理手段により第 1 及び第 2 の注文情報と、在庫管理手段から与えられた商品の在庫管理情報とに基づいて第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて在庫の供給元に商品の補給を指示するようにしたことにより、第 1 及び第 2 の販売経路に対する流通在庫を一元的に管理し、当該流通在庫を第 1 及び第 2 の販売経路における商品の実売状況に応じて市場に効率良く流通させることができ、かくして、各種販売経路に対して常に的確に在庫を確保することができる。

【 0 1 9 9 】

また、新商品の発売開始までの所定期間に、当該新商品の発売により市場から

撤収させるべき商品の補給を供給元に停止させるように指示するようにしたことにより、新製品の販売開始までに、当該新商品の発売により市場から撤収させるべき商品の在庫を格段的に減少させて、当該新製品の販売開始時における不良在庫を大幅に低減させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明によるインターネットを利用した電子商取引の原理を示す略線的概念図である。

【図 2】

本発明による流通管理システムの全体構成の一実施の形態を示す略線的概念図である。

【図 3】

流通管理センタの構成を示す略線的概念図である。

【図 4】

配送会社の構成を示す略線的概念図である。

【図 5】

販売登録画面の構成を示す略線図である。

【図 6】

顧客情報登録画面の構成を示す略線図である。

【図 7】

顧客情報登録画面の構成を示す略線図である。

【図 8】

出荷指示処理手順を示すフローチャートである。

【図 9】

新商品と旧商品との切換時における出荷指示処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 0】

市場の在庫の推移を示す略線図である。

【図 1 1】

各販売経路において販売の成立するタイミングの説明に供する略線的概念図である。

【図 1 2】

注文状況画面の構成を示す略線図である。

【図 1 3】

在庫管理画面の構成を示す略線図である。

【符号の説明】

1 ……流通管理システム、2 ……流通管理センタ、3、7 0 ……インターネット、4 ……商品、5 ……製造工場、6 ……配送会社、7、7 2 - 1、7 2 - 2、7 2 - N ……パーソナルコンピュータ、8 ……コールセンタ、1 0 ……小売店、1 1 ……直販店、2 0 ……販売管理サーバ、2 1 ……決済／配送指示サーバ、5 5 ……出荷管理サーバ、7 1 ……WWWサーバ、R T 1 ……出荷指示処理手順、R T 2 ……出荷指示処理手順。

【書類名】 図面

【図 1】

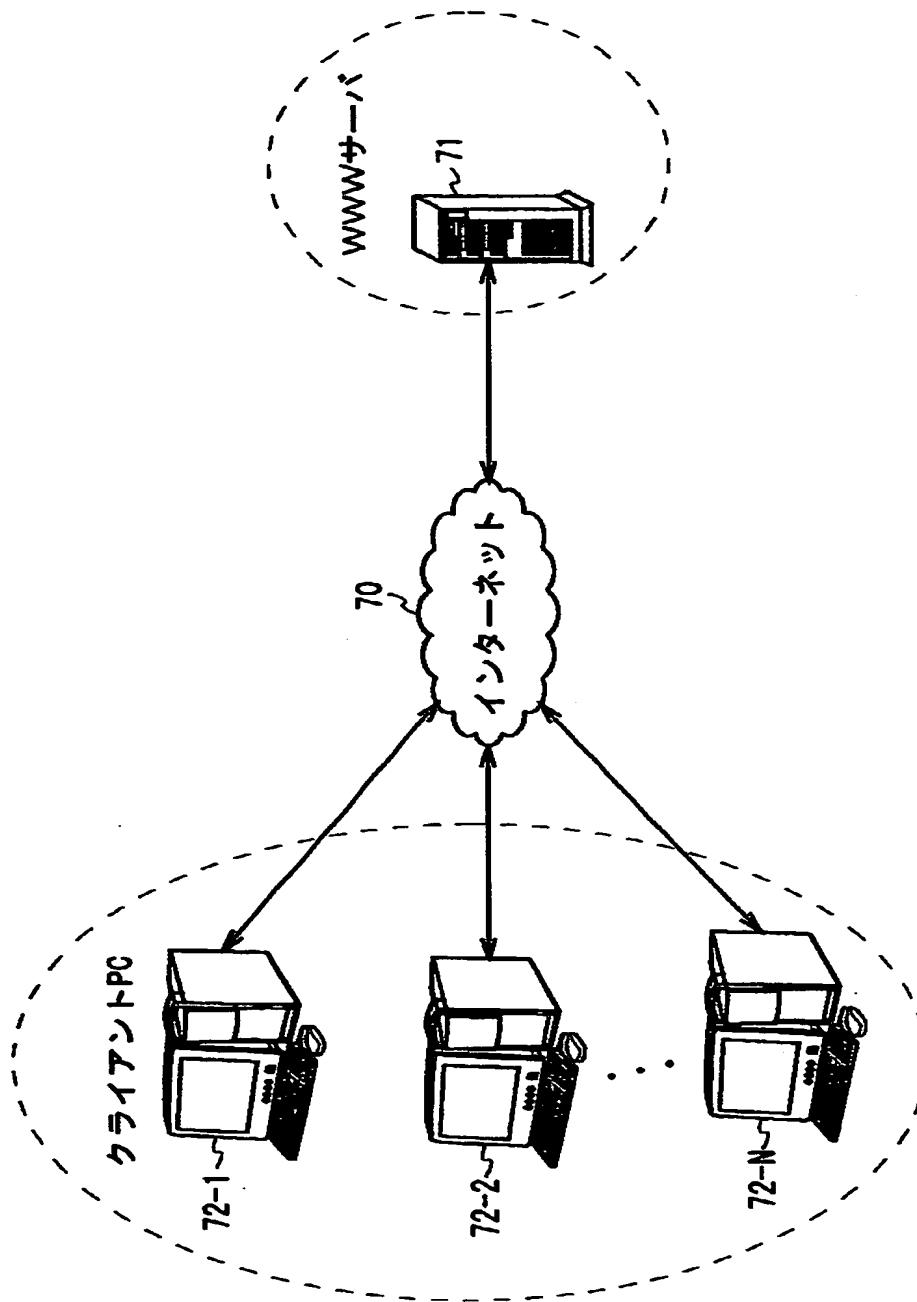


図 1 インターネットを利用した電子商取引の原理

【图 2】

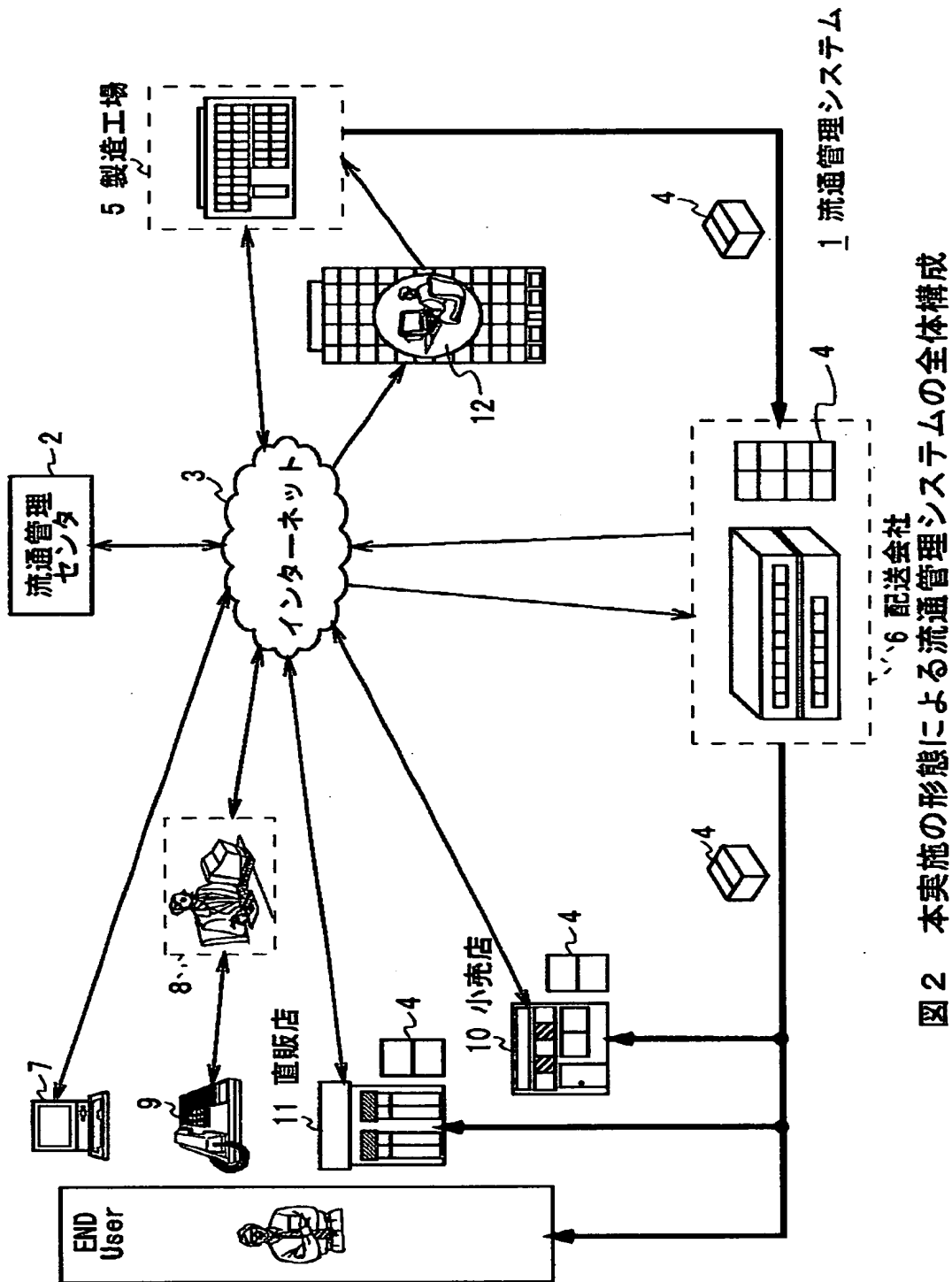


図2 本実施の形態による流通管理システムの全体構成

【図3】

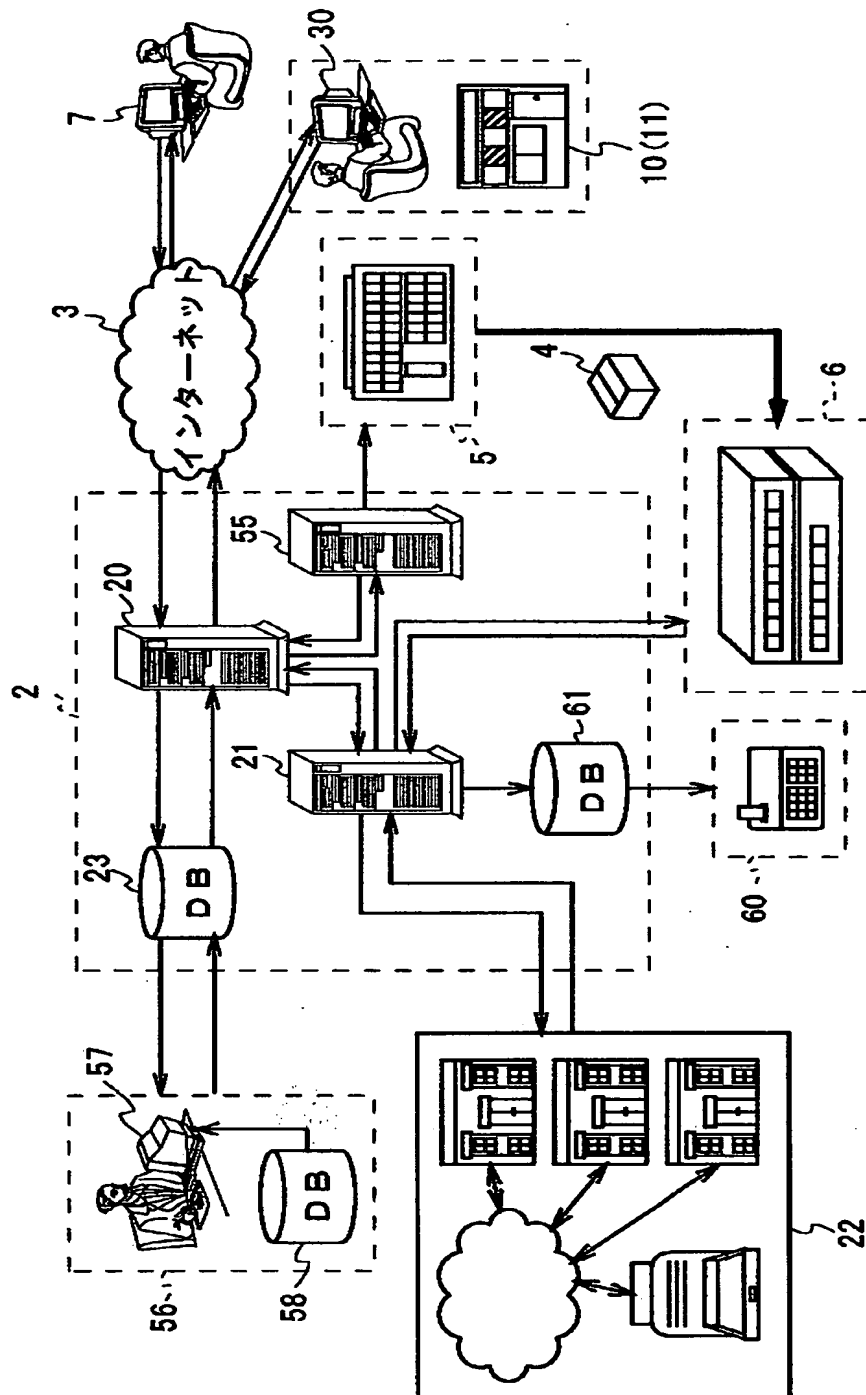


図3 流通管理センタの構成

【図 4】

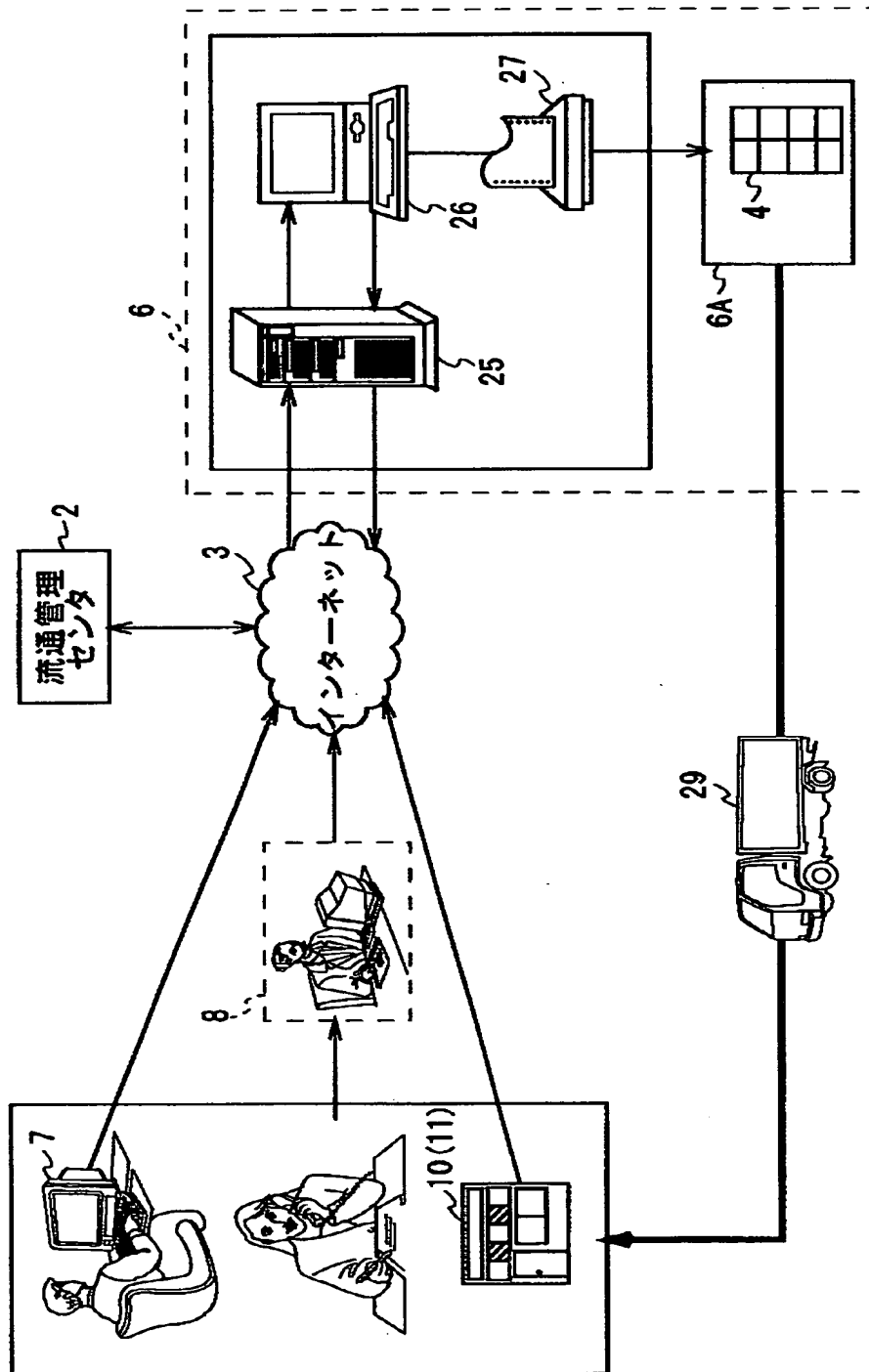


図 4 配送会社の構成

【図 5】

販売登録		Serial No. input is necessary for all computer sales.Warranty will be applied based on registration.	
コンピュータ:		36AX	36AY
1. 商品名:	PCG-N505X ▽	製造番号	9999999999
2. 商品名:	PCG-C1XN ▽	製造番号	
3. 商品名:	PCG-C1XN ▽	製造番号	
4. 商品名:	PCG-C1XN ▽	製造番号	
5. 商品名:	PCG-C1XN ▽	製造番号	
アクセサリ		36BX	36BY
1. アクセサリ名:	PCGA-BP52 ▽	x 販売個数	
2. アクセサリ名:	PCGA-BP52 ▽	x 販売個数	
3. アクセサリ名:	PCGA-BP52 ▽	x 販売個数	
4. アクセサリ名:	PCGA-BP52 ▽	x 販売個数	
5. アクセサリ名:	PCGA-BP52 ▽	x 販売個数	

### 図5 販売登録画面の構成



【図 6】

顧客情報登録

~43

販売情報

~44

45A コンピュータ: 46A

46B

46C

46D

46E

47

商品コード	商品名	単価	販売個数	小計額	
28303062	PCG-N505X	14800.00	1	14800.00	削除

46F

48

製造番号	削除
999999999	

アクセサリ: 46G

販売合計額: 14800.00

~53

~52

~51

顧客情報

リセット

先頭

図 6 顧客情報登録画面の構成 (1)

【図 7】

顧客情報登録
顧客情報

ユーザーID: 45B

購入形態: 50A

性別: 50B

姓: 50C

名: 50D

誕生日: 50E

勤務先: 50F

住所: 50G

国: 50H

自宅電話番号: 50I

他の電話番号: 50J

Fax 番号: 50K

E-mail アドレス: 50L

連絡先: 50M

50A 家庭用

50B 男性

50C 1日

50D 1月

50E 1966

50F

50G

50H 香港

50I

50J

50K

50L

50M

50N

50O

50P

50Q

50R

50S

50T

50U

50V

50W

50X

50Y

50Z

顧客情報登録

顧客情報

50A 家庭用

50B 男性

50C 1日

50D 1月

50E 1966

50F

50G

50H 香港

50I

50J

50K

50L

50M

50N

50O

50P

50Q

50R

50S

50T

50U

50V

50W

50X

50Y

50Z

図 7 顧客情報登録画面の構成 (2)

【図 8】

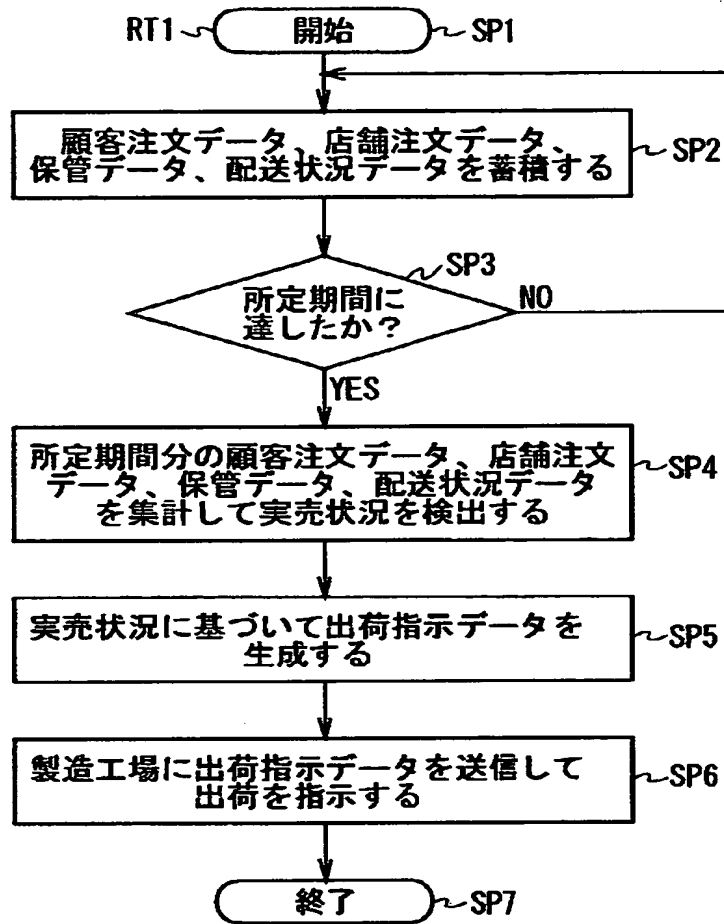


図 8 出荷指示処理手順

【図 9】

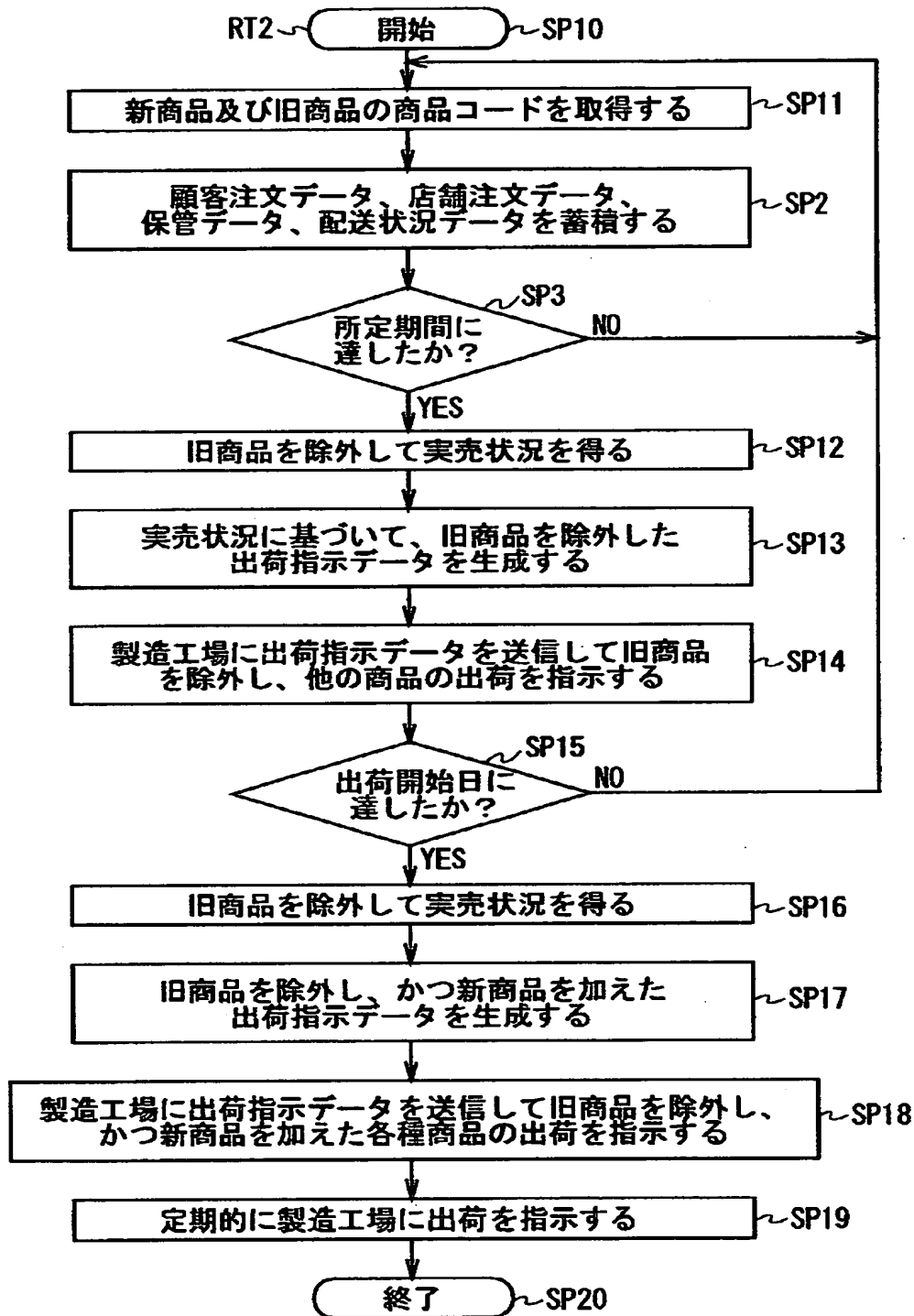


図 9 新商品と旧商品の切替時の出荷指示処理手順

【図10】

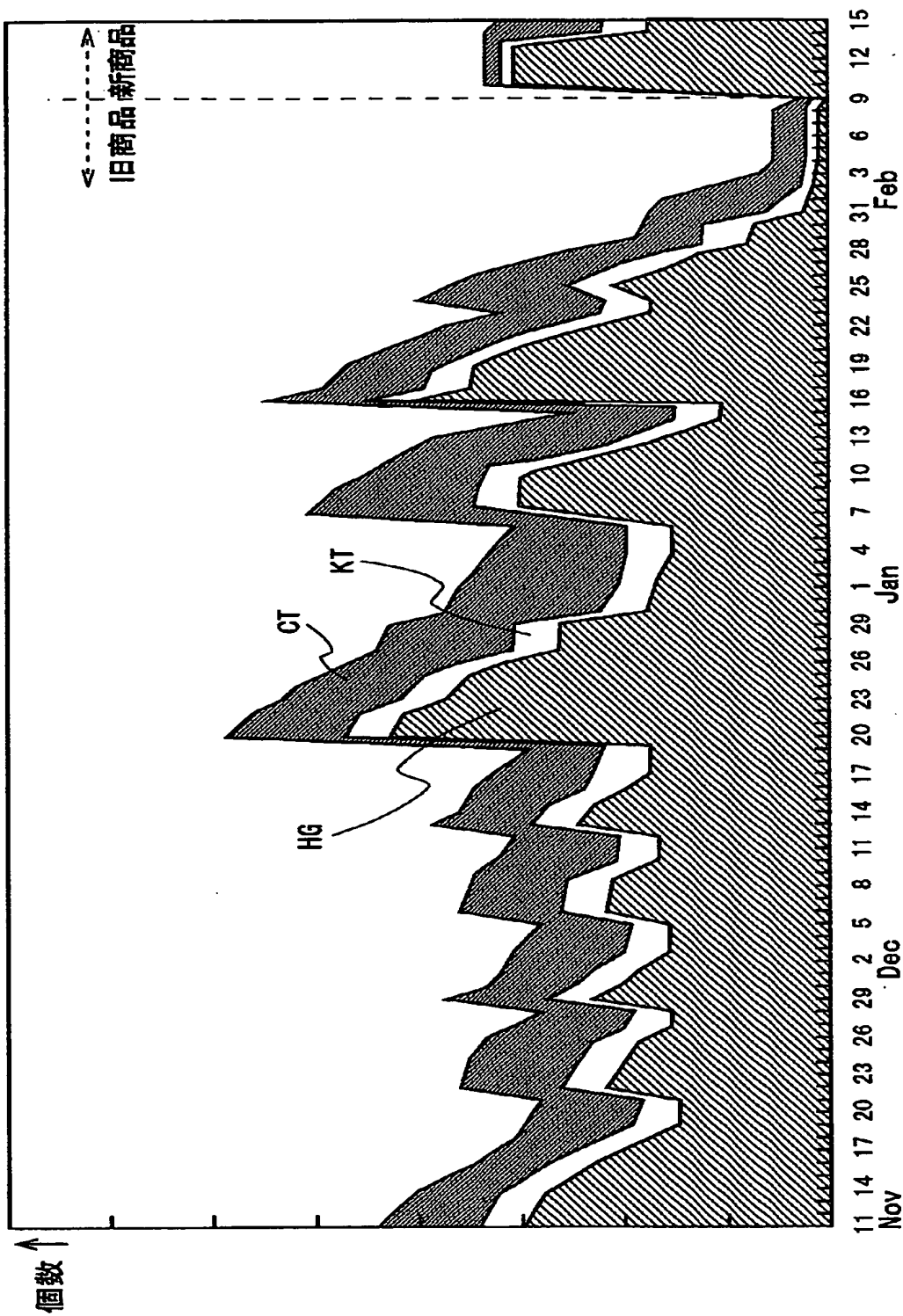


図10 市場の在庫の推移

【図 11】

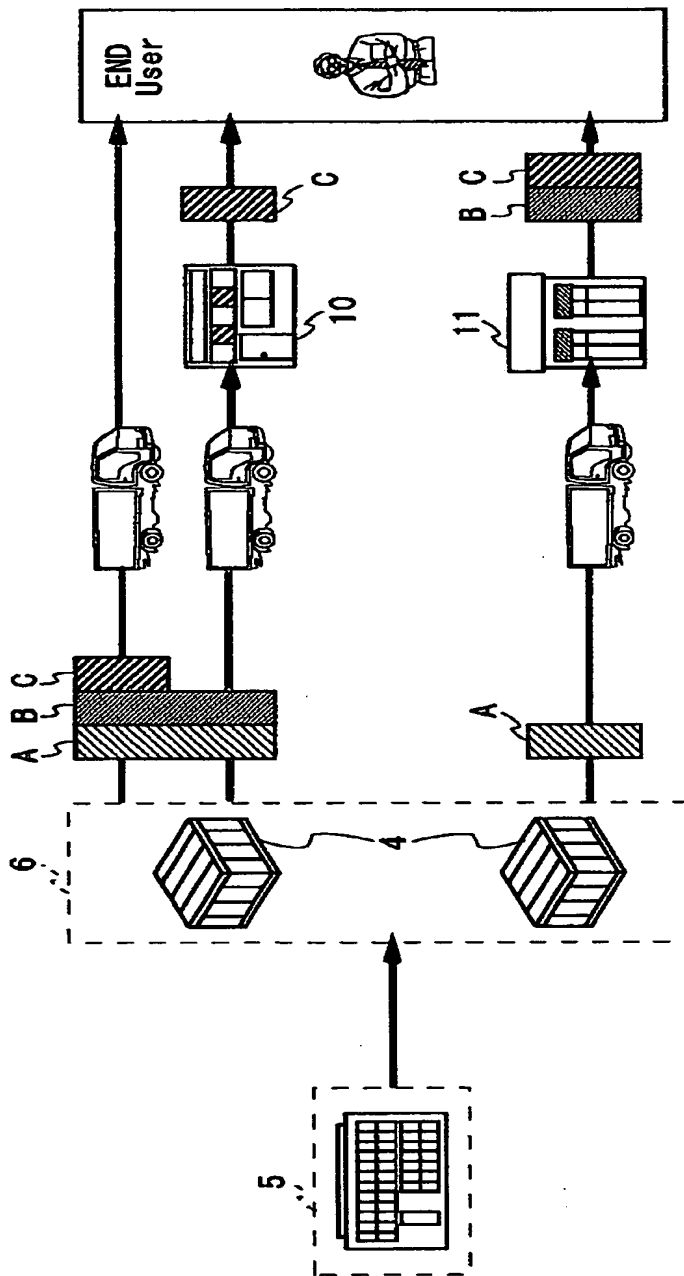


図 11 各販売経路において販売の成立する様子

【図 1 2】

注文番号	販売手段	ID/コード	顧客氏名	販売合計額	注文日	注文時間	状態	詳細	キャンセル
58927	コンビニ	〇△△、□□	□△〇〇×	3,280.00	2000-02-03	17:34:08	与信OK	詳細	N.A.
59603	コンビニ		△〇〇×〇	2,099.00	2000-02-06	23:20:58	与信OK	詳細	N.A.
60277	コンビニ	〇×△、×□	□〇〇〇□	3,780.00	2000-02-08	17:36:48	与信OK	詳細	N.A.
60951	コンビニ		×△〇×□	3,990.00	2000-02-10	18:10:07	与信OK	詳細	N.A.
S28117	小売店	hd002	〇△〇×△	14,800.00	2000-02-03	12:17:16	与信OK	詳細	キャンセル
S28118	小売店	hd002	〇×□□△	14,800.00	2000-02-03	12:20:03	与信OK	詳細	キャンセル
S28119	小売店	hd002	△〇△×□	14,800.00	2000-02-03	12:22:31	与信OK	詳細	キャンセル
S28120	小売店	hd002	〇□△〇△	14,800.00	2000-02-03	12:25:06	与信OK	詳細	キャンセル
S28121	小売店	hd002	×□〇□△	14,800.00	2000-02-03	12:28:10	与信OK	詳細	キャンセル
S28122	小売店	hd012	△〇〇〇□	14,800.00	2000-02-03	12:29:11	与信OK	詳細	キャンセル
S28223	直販店	hs003	□〇〇×□	14,800.00	2000-02-03	12:31:18	与信OK	詳細	キャンセル

図 1 2 注文状況画面の構成

【図 13】

69A 商品名	69B 商品コード	69C センタ在庫	69D 配送会社在庫	69E 登録時間
CMD-C8 (White)	59040392	2	2	11:50:13
CMT-ED2	14363677	2	2	11:50:13
CMT-EX1	14363777	2	2	11:50:13
CMT-MD1DX	PK000887	2	2	11:50:14
CMT-MD1DX	PK000938	2	0	11:50:14
CMT-SD1	PK000789	2	2	11:50:14
CMT-SD1	PK000894	2	2	11:50:13
CMT-VP1	14368277	2	2	11:50:13
D-EJ01	49217270	1	1	11:50:13
D-EJ15	49217670	2	2	11:50:13
DCR-PC100E	02004613	2	2	11:50:13
DCR-PC3E	02003213	4	4	11:50:13
DCR-TRV10E	02003613	4	4	11:50:13
DCR-TRV110E	48820713	2	2	11:50:13
DCR-TRV310E	48822913	2	2	11:50:13
DCR-TRV410E	48822413	2	2	11:50:13
DCR-TRV8E	02003913	3	2	11:50:13
DCR-TRV900E	02003013	2	2	11:50:13
DHC-MD373	14367277	2	2	11:50:13

68

図 13 在庫管理画面の構成



【書類名】            要約書

【要約】

【課題】

各種販売経路に対して常に的確に在庫を確保する。

【解決手段】

本発明は、インターネット 3 を利用した販売経路の商品 4 の顧客注文データと、インターネット 3 を除く販売経路の販売された分の商品 4 の店舗注文データとをインターネット 3 を介して販売管理サーバ 2 0 で受信し、決済／配送指示サーバ 2 1 により顧客及び店舗注文データに基づいて商品 4 の在庫を管理し、出荷管理サーバ 5 5 により顧客及び店舗の注文データと、決済／配送指示サーバ 2 1 から得られた保管データ及び配送状況データとに基づいて各販売経路の商品の実売状況を把握し、当該実売状況に基づいて製造工場 5 に商品 4 の補給を指示することにより、各販売経路に対する流通在庫を一元的に管理し、当該流通在庫をその実売情報に基づいて市場に効率良く流通させることができ、かくして、各種販売経路に対して常に的確に在庫を確保することができる。

【選択図】            図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [ 0 0 0 0 0 2 1 8 5 ]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 3 0 日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号

氏 名 ソニー株式会社